

令和2年度

事業報告

社会福祉法人 豊中市社会福祉協議会

目 次

令和2年度事業報告「事業概要」	1
1. 新型コロナウイルス感染症に対する対応	2
2. 各種会議の開催状況について	5
3. 広報啓発活動について	8
4. 補助金等の収入について	9
5. 地域福祉活動の支援について	11
6. 各種相談事業について	33
7. ボランティア活動と育成について	34
8. 在宅生活の支援について	42
9. 生活費・活動費への支援について	52
10. 介護技術等の研修及び人材育成に関する研修について	53
11. 介護サービスについて	54
12. 善意銀行の運営について	62
13. 当事者組織の支援と育成について	63
14. 各種団体等の支援について	67
15. 各種団体・関係機関との連携等について	71
16. 災害支援の取り組みについて	73
17. その他 市受託事業について	74
【参考】事務局について	78

令和2年度事業報告

自：令和2年4月1日 至：令和3年3月31日

[事業概要]

豊中市社会福祉協議会(市社協)は、地域福祉を推進する中核的な機能をもつ組織として、豊中市や関係機関と連携しながら住民参加による地域福祉活動を展開しています。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大が社会経済に大きな影響を及ぼし、近年では経験したことのない未曾有の災害ともいえる状況でありました。4月には緊急事態宣言が発出され、経済活動が低下し、人との対面も分断されることとなりました。予定された東京オリンピック・パラリンピックも史上初の延期となっています。その後も新型コロナウイルス感染症は収束を見せることがありません。一方で九州地方を襲った豪雨や台風による河川の氾濫、福島県沖での震度6強の地震など新型コロナウイルス感染症以外での自然災害も起こり人々を不安にさせる事態となっています。

市社協ではこのように制限された不安定な状況の中、特に生活福祉資金貸付制度や日常生活自立支援事業、介護保険事業など生活するうえで直接的に支援が必要となる事業に焦点を絞って実施してまいりました。新型コロナウイルス感染症によるこれまでとは異なる生活困窮者に対し、長年培ってきた関係機関とのネットワークや、市民を中心とした金銭・物品寄付受領などを資源とした食材や必要物品の支援、アウトリーチによる継続的な生活支援を行いました。また、日常生活自立支援事業や介護保険事業においては地域で安心安全に住み続けることができるようセーフティネットの一翼を担うべく感染症対策を万全にしてサービスを提供してきました。

また、これまでの活動の中心であった校区福祉委員活動やボランティア活動が中止を余儀なくされる中で、再開に向けたガイドラインの策定やYouTubeチャンネルの開設・WEB会議方式による研修の実施、テイクアウト方式による給食サービスの実施などの時世に即した新たな取り組みも行ってきました。

その他にも、広報・啓発活動では、市社協のコロナ禍の取り組みを周知するべく広報誌「みんなの福祉」を発行し、賛助会費の募集では市内全戸配布されるこの広報誌に振り込み用紙を添付することで市民に広く現状を知っていただき協力をお願いしました。また、寄付事業におきましても、困窮者支援を目的としたキャンペーンの実施や共同募金運動における寄付つき商品の販売、インターネットからの寄付申し込みいただけるシステム構築などにより、ご協力いただける選択肢・方法を追加したことで、昨年以上のご寄付をいただくことができました。今後も自主財源の確保を目指しつつ、地域に還元できる仕組みづくりに取り組んでいきます。

コロナ禍において社会生活様式の大きな変革が求められる状況のなか、豊中市、各種団体、ボランティア並びに事業関係者とともに支援を求める市民に寄り添い、エッセンシャルワーカーを要する団体としての役割を果たした1年でした。

1. 新型コロナウイルス感染症に対する対応

新型コロナウイルス感染症により困窮した世帯に対し、緊急小口資金・総合支援資金（新型コロナウイルス感染症特例）や食材支援・相談窓口設置による支援を行った。

また、行事・会議等について延期・中止の対応を余儀なくされたが、一方では感染症対策やオンラインの活用による“集まらなくてもできるつながりづくり”として、新たな取り組みを行った。

新型コロナウイルス感染症の影響により中止した実績の表記については「－」と「0」とする。

(1) 生活福祉資金貸付制度における緊急小口資金等の特例貸付について（令和3年3月31日時点）

貸付金の種類	申込件数	貸付実績	令和元年度貸付実績
緊急小口資金コロナ特例	3,756件	3,633件	25件
総合福祉資金コロナ特例	2,743件	2,427件	－
総合福祉資金コロナ特例延長	1,595件	1,532件	－
総合福祉資金コロナ特例再貸付	1,099件	288件	－
合計	9,193件	7,880件	25件

(2) 各種相談対応について

弁護士による無料相談会	1回（2.5.3）
外国人向けコロナなんでも相談会	1回（2.11.29）
くらしを守るなんでも相談会	2回（2.12.6・3.3.7）
ホームレスの実態把握と支援	25回（延べ82人）
子ども見守り宅食（51世帯）	23回（251件・603食）
貸付利用者へのフォロー訪問・相談	延べ1,600回
サンタブーツを使った見守り活動	300世帯

家を失った人が増えている
早朝からのアウトリーチ



(3) 職員等の応援体制について

市職員の業務応援	4回（延べ19名）
民間派遣会社からのスタッフ派遣	延べ12名

*市職員の所属先：市くらし支援課、走井学校給食センターなど

外国人向けのなんでも相談会を
市役所・国際交流センターと共催
(重層的支援体制整備を目指す包括支援プロジェクト)



(4) 密を避けるための職場環境確保について

- ①市役所別館地下会議室の賃借（2.5.13～7.10）
- ②社会福祉法人和のグループホーム1階部分の賃借（2.6.1～8.31）
- ③豊中市人権平和センター所管倉庫の賃借（2.7.31～3.3.31）

(5) フードドライブ・フードバンクの取り組みについて

①主な食材寄付団体

- 1) 学校給食センター（玉ねぎ・にんじん・ひなあられ・角切り昆布・お米：総計2,720キログラム等）
- 2) JA大阪北部、豊中千里ロータリークラブ、コープこうべ、豊中ロータリークラブ、農林水産省よどがわ市民生協、大阪ガス、企業・団体ボランティアネットワークとよなか、個人等：計142件
- 3) フードドライブの実施（豊中市環境部との連携：計34回）
ダイエー・コープこうべ・光洋 等

4) コワーク野菜ボックスの実施（大日本住友製薬株式会社より寄贈）等

②食材応援寄付金

コロナに負けるな食材支援応援キャンペーン	1,328,000円(259件)
赤い羽根福祉基金フードバンク支援事業	2回(計200万円)



③企業・団体ボランティアネットワークとよなかによる業務用冷蔵庫の寄贈

④寄付された食材等の提供先

- 1) 市内在学・在住大学生や夜間高校生徒への支援プロジェクト（延べ350名）
- 2) 子ども食堂関係者への提供
- 3) 豊中市母子寡婦福祉会への提供
- 4) 生活困窮者支援・貸付対象者フォローとして活用（延べ9,000名）
- 5) 貸付対象者に食材支援プロジェクトとして貸付期間に提供（延べ2,653件）
- 6) 新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者への食材支援（延べ70件）
- 7) 外国人技能実習生への食材支援（6回・延べ41人）

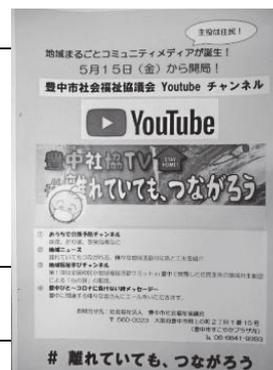


(6) 新たなつながりづくりの取り組みについて

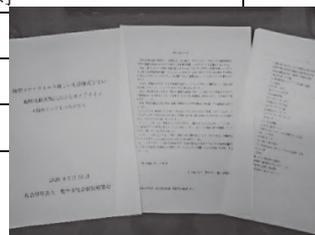
①YouTubeチャンネル「豊中社協TV」の開設（開設日：2.5.15・配信動画：33本）

【主な動画内容】

絆メッセージ	豊中市長 長内 繁樹さん 熊本県西原村タンポポハウスさん 歌手 白井 貴子さん 歌手 矢井田 瞳さん 関西学院大学名誉教授 牧里 每治さん 陸前高田市市長 戸羽 太さん
介護予防チャンネル	ぐんぐん元気塾・折り紙教室・英会話教室 劇団わらび座による歌って笑って介護予防
豊中ヒストリア	戦争体験のお話（2名）
福祉学びチャンネル	地域共生劇団丸ごと劇団・地域共生イメージ映像 新しい生活様式下の地域活動について
地域ニュース	庄内南校区 OBOG バンド・おうちでほっとる一むひよこちゃん 庄内南校区の往復はがきの取り組み 阪神淡路大震災から26年しあわせ運べるように合唱団 東泉丘校区のテイクアウト配食の取り組み
敬老の集い	豊中市長・校区会長によるお祝いメッセージ 豊中消防音楽隊・大阪音楽大学学生による演奏 泉丘校区の思い出タイム・緑地校区の地域演劇



豊中ボランティアフェスティバル～オンラインでつながろう
令和3年豊中市社会福祉協議会 新年のご挨拶
豊中赤い羽根共同募金 PR 動画



②各種団体（当事者団体含む）へのアンケート調査の実施

校区、登録ボランティア、介護者の会、豊中びーの×びーの登録者、
一歩の会、アンダンテ、独居の会、外国人アンケート協力者、安心サポーター等
⇒希望者に手作りマスクを送付（145人×2枚=290枚）

③外出自粛前後のボランティアのADLの変化についての調査（大阪大学大学院 斉藤 弥生教授分析）

④新しい生活様式下での地域活動再開に向けたガイドラインの策定（東北大学大学院 賀来 満夫名誉教授監修）

⑤子育てサロン・ふれあいサロン再開に関するガイドラインの策定

⑥敬老の集いの長寿祝い品配布についてのガイドラインの策定

⑦ローラー作戦実施におけるガイドラインの策定

⑧オンライン感染症予防研修会

⑨校区福祉委員会の新しい生活様式下での支援の取り組み

1) 往復はがきなどによる安否確認の実施

2) テイクアウト方式による給食サービスの実施

3) DVD による介護予防体操教室の実施

4) 青空子育てサロンの実施

5) キッチンカーによる食事サービス

6) 手作りマスクの配布 など

⑩福祉なんでも相談に iPad を配布し、オンライン会議体制を整備

⑪地域福祉ネットワーク会議を圏域ごとに WEB 会議方式によるオンラインで開催

⑫社会福祉法人愛和会との協働による子育て世帯への見守り宅食事業の実施(2.9～)

⑬豊中あぐりによる野菜収穫体験、子ども食堂対象者へのサツマイモ堀り体験の実施

⑭わいわい学習支援の実施

⑮「無事です」シートの配布：2万枚

⑯メダカプロジェクト(びーの×びーのが育てたメダカをコロナ禍の癒しに活用)



(7) 敬老の集いについて

①88歳・99歳の長寿祝い品の配布：対象者1,999人・手渡し配布数1,902個

②YouTube への動画配信によるオンライン敬老の集いの実施

(8) 報道機関への対応について

新聞への記事掲載	朝日新聞：2回(2.4.25・10.17) 読売新聞：1回(3.1.3)
テレビでの放映	NHK ふるさとぐんぐん 集まらなくてもつながろう：1回(2.5.18) NHK かんさい熱視線：2回(2.7.3・3.1.29) NHK ストーリーズ：1回(3.2.15) NHK 日曜討論：3回(2.5.30・12.19・3.2.6)

(9) その他

①インターネットを活用した寄付の開始(7.1～)

②市社協賛助会費の振込用紙を市社協広報誌に添付



2. 各種会議の開催状況について

(1) 会議の開催状況

①開催回数

名称（組織構成）	会議の開催回数	掲載ページ
理事会	5回	5ページ
評議員会	4回	6ページ
総務部会	1回	6ページ
広報部会	3回	6ページ
生活福祉資金貸付調査委員会	実施せず	6ページ
地域福祉活動計画推進委員会	1回	6ページ
ライオンズクラブ福祉基金運営委員会	1回	6ページ
障害者児福祉基金運営委員会	1回	7ページ
若林エンゼル基金運営委員会	2回	7ページ
校区福祉委員会会長会	5回	14ページ
豊中市小地域福祉ネットワーク推進委員会	中止	14ページ
第一層地域ささえあい推進協議体	2回	22ページ
生活困窮者・社会的孤立者の 早期発見・支援のための検討会議	1回	31ページ
地域ボランティア活動推進委員会	2回(うち書面会議1回)	37ページ
とよなか地域ささえ愛ポイント事業推進委員会	1回	40ページ
財産保管理運営委員会	1回	46ページ
豊中びーの×びーのプロジェクト運営委員会	1回	76ページ

②会議別開催内容

1) 理事会

年月日	出席者数	主な議題
2. 5. 25	理事 20 名 監事 2 名 決議の省略に 基づくみなし 決議	1. 令和元年度事業報告について 2. 令和元年度決算について 3. 令和 2 年度社会福祉事業会計第 1 次補正予算(案)について 4. 評議員選任・解任委員会委員の選任について 5. 評議員選任候補者の推薦ならびに評議員選任・解任委員会の開催について 6. 令和 2 年度第 1 回評議員会の開催について
2. 8. 11	理事 16 名 監事 2 名	1. 令和 2 年度社会福祉事業会計第 2 次補正予算(案)について 2. 諸規則の改定について 3. 評議員選任候補者の推薦ならびに評議員選任・解任委員会の開催について 4. 理事の交代にかかる候補者の選任について 5. 令和 2 年度第 2 回評議員会の開催について
2. 11. 19	理事 14 名 監事 2 名	1. 令和 2 年度社会福祉事業会計第 3 次補正予算 (案) について 2. 令和 2 年度賛助会員の募集について 3. 令和 2 年度第 3 回評議員会の開催について
3. 1. 28	理事 20 名 監事 2 名 決議の省略に 基づくみなし決議	1. 規則の改正について 2. 評議員選任候補者の推薦ならびに評議員選任・解任委員会の開催について
3. 3. 15	理事 16 名 監事 2 名	1. 令和 2 年度社会福祉事業会計第 4 次補正予算 (案) 並びに公益事業 会計第 1 次補正予算 (案) について 2. 令和 3 年度事業計画 (案) について 3. 令和 3 年度予算 (案) について 4. 諸規則の改正について 5. 役員等賠償責任保険について 6. 令和 2 年度第 4 回評議員会の開催について

2) 評議員会

年月日	出席者数	主な議題
2. 6. 10	40 名 理事 5 名 監事 1 名	1. 令和元年度事業報告について 2. 令和元年度決算について 3. 令和 2 年度社会福祉事業会計第 1 次補正予算（案）について
2. 8. 20	35 名 理事 5 名	1. 令和 2 年度社会福祉事業会計第 2 次補正予算（案）について 2. 理事の選任について
2. 11. 30	32 名 理事 4 名	1. 令和 2 年度社会福祉事業会計第 3 次補正予算（案）について
3. 3. 25	33 名 理事 5 名	1. 令和 2 年度社会福祉事業会計第 4 次補正予算（案）並びに公益事業会計第 1 次補正予算（案）について 2. 令和 3 年度事業計画（案）について 3. 令和 3 年度予算（案）について 4. 役員等報酬の規則改正について

3) 総務部会

年月日	出席者数	主な議題
2. 11. 6	10 名	1. 令和 2 年度賛助会員募集について

4) 広報部会

年月日	出席者数	主な議題
2. 7. 7	5 名	1. 「豊中市社協みんなの福祉」第 128 号の校正
2. 9. 25	7 名	1. 「豊中市社協みんなの福祉」第 128 号の講評 2. 「豊中市社協みんなの福祉」第 129 号の企画
2. 10. 7	6 名	1. 「豊中市社協みんなの福祉」第 129 号の校正
2. 11. 25	中止	1. 「豊中市社協みんなの福祉」第 129 号の講評 2. 「豊中市社協みんなの福祉」第 130 号の企画
2. 12. 21	中止	1. 「豊中市社協みんなの福祉」第 130 号の校正

5) 生活福祉資金貸付調査委員会

審査案件が無く実施せず

6) 地域福祉活動計画推進委員会

年月	実施方法	主な議題
3. 3. 29	書面	各団体のコロナ禍における活動状況のアンケート調査を実施

7) ライオンズクラブ福祉基金運営委員会

年月	実施方法	主な議題
3. 3. 18	書面	1. 正・副委員長の選出について 2. 令和 2 年度ライオンズクラブ福祉基金の決算について

8) 障害者児福祉基金運営委員会

年月日	出席者数	主な議題
2. 11. 5	10 名	1. 正副委員長の選任について 2. 基金活用の方途について

9) 若林エンゼル基金運営委員会

年月日	出席者数	主な議題
2. 9. 18	8 名	1. 正副委員長の選任について 2. 就学助成事業について 3. 令和 2 年度の取り組みについて
3. 3. 11	6 名	1. 就学助成事業について 2. エンゼルヘルパーについて 3. 若林エンゼル基金の新たな活用について 4. 次年度計画について

* 市民(故人)が社協へ寄贈した趣旨に基づいて、その寄付金を原資として若林エンゼル基金を設置し、基金の適正な運営を図ることを目的に委員会を設置

(ア) 若林エンゼル就学助成事業

大阪府池田子ども家庭センターの措置により児童養護施設等に入所または里親委託された児童及び豊中市内の児童養護施設または市内に居住する里親に委託された児童を対象に、大学等への進学時に必要な入学金等や支度金を、若林エンゼル基金運営委員会で選考し助成する。

令和 2 年度の助成結果

児童数	助成金額
3 名	1,657,650 円

(イ) 北摂児童施設連盟助成

北摂児童施設連盟事業推進のため助成：助成金額 20,000 円

(ウ) エンゼルヘルパー活動謝礼

市社協が支援を行うケースのうち、子どもに対する支援が必要と判断された世帯を対象にエンゼルヘルパーを派遣する。その際の利用者負担金を基金より支出する。

活動者	謝礼
2 名	21,800 円

(2) その他の会議等の開催状況

会議の名称	開 催 日
三役会	2. 6. 10 2. 7. 20 2. 11. 9 2. 12. 17 3. 1. 12 3. 3. 1
監 査	2. 5. 14
評議員選任・解任委員会	2. 6. 4 (書面) 2. 8. 11 3. 2. 22 (書面)

(3) 主な会議の出席状況

会議の名称	開催日(場所)
大阪府市町村社協連合会 代表者・事務局長会合同会議	2.4.9 (中止・資料送付) 2.7.9 (府社会福社会館) 3.2.4 (WEB 会議方式)
大阪府市町村社協連合会 事務局長会議	2.6.11 (中止) 2.9.3 (大阪赤十字会館) 2.11.5 (大阪赤十字会館・一部はWEB 会議方式)
北摂地区社協連絡会	2.7.21 (書面表決) 3.3.2 (WEB 会議方式)
北摂地区社協連絡会 会長・事務局長研修会	中止

3. 広報啓発活動について

(1) 広報発行物およびホームページ

種別	発行回数	発行部数	備考(対象)
豊中市社協『みんなの福祉』 第128号～第130号	年3回	128号 203,050部	市内全世帯及び全事業所 関係機関、団体など
		129号 203,200部	
		130号 203,500部	
		計 609,750部	
社会福祉協議会のあらし	年1回	計 45,000部	市民(賛助会員会費制の啓発資材) 視察など
令和元年度事業報告	年1回	500部	市社協関係者、関係団体
市社協ホームページ	お知らせ欄更新 57回 HPからの問合せ 300件 その他全体校正		市社協の事業やイベント情報などを市民に提供
市社協フェイスブック	94回更新		
在宅福祉室ブログ	15回更新		介護事業の実施状況やイベント・利用者さんの表情などを紹介

4. 補助金等の収入について

(1) 補助金・助成金等関係

	補助金・助成金等	受託金
大阪府社会福祉協議会(国・府) (うち新型コロナウイルス感染症関連)	11,728,156円 (11,728,156円)	38,158,552円 (12,210,344円)
豊中市 (うち新型コロナウイルス感染症関連)	323,258,943円 (9,291,182円)	209,612,461円
共同募金関係 (うち新型コロナウイルス感染症関連)	9,144,642円 (2,000,000円)	—
合計 (うち新型コロナウイルス感染症関連)	344,131,741円 (23,019,338円)	247,771,013円 (12,210,344円)

(2) 共同募金関係内訳

令和2年度配分額	9,144,642円	(参考) 令和元年度配分額	12,322,455円
*内訳 地域配分金	4,456,616円	*内訳 地域配分金	4,735,953円
その他特別配分金	1,798,026円	その他特別配分金	1,874,502円
災害支援資金	890,000円	災害支援資金	582,000円
赤い羽根福祉基金 (新型コロナウイルス感染下の福祉活動応援全国キャンペーン)	2,000,000円	赤い羽根福祉基金	4,700,000円
		ボラサポ助成金	430,000円

(3) 寄付金の状況

基金等の名称	寄付件数	寄付金額	財産保有額
善意銀行	145件	7,023,199円	17,105,598円
福祉基金	0件	0円	201,016,683円
障害者児福祉基金	2件	25,000円	15,969,587円
ライオンズクラブ福祉基金	0件	0円	1,196,675円
社協事業全般	19件	5,911,130円	
合計	166件	12,959,329円	

(4) 賛助会員の加入状況

内容	令和2年度			令和元年度		
	世帯	口	円	世帯	口	円
賛助会員	20,532	25,488	12,744,000	34,482	41,301	20,650,500
特別賛助会員 (個人)	532	821	4,105,000	516	662	3,310,000
特別賛助会員 (事業所・団体)	740	1,016	5,080,000	853	1,134	5,670,000
合計	21,804	27,325	21,929,000	35,851	43,097	29,630,500

校区名	世帯数	賛助会員		個別賛助人		事業所等		賛助会費・特別賛助会費		対前年度比 B/C (%)	一世帯当 りの負担 B/A(円)	R1年度 実績 C		
		加入数	口数	加入数	口数	加入数	口数	加入数	口数				合計(B)	
大池	6,766	1,825	1,963	38	39	41	41	205,000	1,897	2,043	1,381,500	204.2	1,535,500	
刀根山	7,118	1,255	1,255	8	10	13	16	80,000	1,276	1,281	757,500	106.4	992,000	
桜井谷	11,323	1,147	1,229	16	27	31	35	175,000	1,194	1,291	924,500	-13.64	1,079,000	
蛭池	5,816	467	540	7	17	26	32	160,000	500	589	515,000	-34.81	790,000	
箕輪	3,749	42	92	14	20	31	31	155,000	63	143	301,000	-39.74	499,500	
野畑	5,081	710	721	22	23	17	17	85,000	746	761	560,500	-1.92	571,500	
上野	6,765	1,679	1,814	8	10	28	28	140,000	1,708	1,852	1,097,000	-4.65	1,150,500	
少路	4,611	123	440	24	47	43	43	215,000	164	530	670,000	11.67	600,000	
北緑丘	3,196	148	327	15	25	22	22	110,000	183	374	398,500	3.51	385,000	
東豊中	3,869	161	190	2	3	7	7	35,000	170	200	145,000	-57.48	341,000	
東豊台	3,822	81	166	8	10	6	8	40,000	95	184	173,000	-62.99	467,500	
上新田	8,975	197	512	15	23	33	33	165,000	237	568	536,000	-2.28	548,500	
東丘	4,734	953	1,172	17	31	30	30	150,000	989	1,233	891,000	-7.76	966,000	
西丘	3,639	197	855	13	26	29	29	145,000	227	910	702,500	-34.95	1,080,000	
南丘	4,940	464	611	5	6	21	21	105,000	480	638	440,500	-10.47	492,000	
北丘	3,542	136	295	17	40	14	14	70,000	163	349	417,500	117.9	585,000	
東泉丘	3,395	350	389	12	23	15	15	75,000	371	427	384,500	20.16	320,000	
桜塚	4,710	173	345	20	48	47	47	235,000	228	440	647,500	-41.98	1,116,000	
南桜塚	5,792	184	246	13	20	26	26	130,000	212	292	353,000	-66.68	1,059,500	
克明	5,819	1,254	1,577	17	28	52	52	260,000	1,317	1,657	1,188,500	6.50	204.2	1,116,000
熊野田	4,854	210	216	3	4	22	22	110,000	222	242	238,000	-56.92	552,500	
泉丘	4,918	324	557	14	18	23	23	115,000	356	598	483,500	14.44	422,500	
緑地	5,176	1,108	1,147	3	4	8	10	50,000	1,119	1,161	643,500	6.36	605,000	
北条	4,019	72	126	4	4	20	20	100,000	92	150	183,000	-64.77	45.5	519,500
小菅根	3,418	125	237	16	24	22	22	110,000	163	283	348,500	-57.40	818,000	
寺内	4,998	194	420	11	12	18	18	90,000	220	450	360,000	-17.15	434,500	
豊南	3,347	942	944	2	2	20	20	100,000	962	966	582,000	-20.71	734,000	
高川	3,318	75	118	4	5	18	18	90,000	94	141	174,000	-75.63	714,000	
原田	5,990	1,077	1,663	15	16	31	31	155,000	1,112	1,710	1,066,500	2.01	1,045,500	
中豊島	6,434	123	179	4	6	29	29	145,000	145	214	264,500	-74.23	41.1	1,026,500
豊島北	5,406	1,185	1,205	16	21	49	49	245,000	1,238	1,275	952,500	-10.01	176.2	1,058,500
豊島西	3,907	662	662	20	24	40	40	200,000	707	726	651,000	2.52	166.6	635,000
豊島	7,507	41	90	8	12	17	17	85,000	64	119	190,000	-74.13	25.3	734,500
庄内	4,405	1,115	1,125	1	1	29	29	145,000	1,137	1,155	712,500	2.37	161.7	696,000
島田	3,659	668	731	63	79	29	29	145,000	752	839	905,500	-6.79	247.5	971,500
野田	5,621	328	334	5	12	16	16	80,000	347	362	307,000	-54.45	54.6	674,000
庄内西	3,484	14	32	29	59	29	29	145,000	68	120	456,000	-54.24	130.9	996,500
庄内南	3,680	681	884	10	14	28	28	140,000	717	926	652,000	0.31	177.2	650,000
千成	3,367	24	39	1	2	15	15	75,000	37	56	104,500	-81.63	31.0	569,000
事務局	—	18	40	12	26	4	4	20,000	32	70	170,000	—	79,000	
合計	195,170	20,532	25,488	532	821	1,016	1,016	5,080,000	21,804	27,325	21,929,000	-25.99	112.4	29,630,500

5. 地域福祉活動の支援について

(1) 校区福祉委員会活動

① 校区福祉委員会活動推進事業

校区福祉委員会相互の情報交換及び連携を強化するとともに、小地域福祉ネットワーク活動推進事業により、地域での福祉活動の向上を図るなど、校区福祉委員会活動の充実強化に努める予定であったが、新型コロナウイルス感染症により、事業を中止せざるを得ない期間があった。しかしながら、「離れていてもつながろう」をテーマに、活動に工夫を重ねた。また、新しい生活様式に則した地域福祉活動ガイドラインを発行し、コロナ禍においても一定の活動継続に努めた。

その他にも、10月には各校区に iPad を配付し、WEB 会議方式による研修、会議の開催、小ネット活動等での活用なども実施できる環境を整えた。

1) 小地域福祉ネットワーク活動推進事業

校区福祉委員会ごとに要援護者の把握や支援のため、個別援助活動、グループ援助活動を展開した。

(ア) 個別援助活動

事業内容	要援護者の把握、見守り、声かけ訪問活動、軽易な家事援助活動、配食活動を実施し、個別ニーズへの対応と地域住民の協力の推進を図る。外出自粛期間中には従来の訪問による見守り活動ではなく、往復はがきや電話、ポスティングといった方法で実施した。また、災害時の安否確認のツールである「無事です」シートを作成し、見守り対象者に配布した。(7,103名)
実施校区	全校区(39校区)で実施(各校区の実施状況については別掲)

(イ) グループ援助活動

事業内容	校区福祉委員会が在宅の高齢者や障害者に対し、ミニデイサービス・ふれあいサロン・地域リハビリ・子どもとふれあい交流・子育て支援・ふれあい食事サービス活動の各事業から1種類以上を実施し、住民相互の交流と学校との連携を図りながら、地域福祉活動の充実を図る。 令和2年度は新型コロナウイルス感染症により実施できない期間があった。 特にふれあい食事サービスについては従来通りの活動を実施することが困難であったが、テイクアウト方式の配食に切り替えるなど、各校区の実情にあわせた取り組みを展開した。
実施校区	全校区(39校区)で実施。(各校区の実施状況については別掲)

2) 小地域福祉ネットワーク巡回講座：新型コロナウイルス感染症により中止

小地域福祉ネットワーク活動を実施している校区を対象に巡回講座を年1回以上開催。

3) 敬老の集い事業

敬老の精神に基づき、地域内の高齢者を地域ぐるみでお祝いする事業として、各小学校区で「集い」を実施してきたが、令和2年度は「集い」は中止し、88歳・99歳の方に長寿祝い品を配布した。

実施内容	1.長寿祝い品の配布（対象：88歳・99歳） ＊配布方法：地域住民ボランティアによる個別配布 ＊対象者：1,999人・配布数：1,902個 2.YouTubeチャンネルにおける敬老お祝いメッセージ、演奏、演劇の配信 3.会場における「集い」中止の周知広報
敬老の集い実行委員会（3回開催：4.16・6.25・1.29） コロナ禍の実施方法の検討、長寿祝い品の選定、配布方法、集いに代わる事業内容などを協議	

4) サマー給食サービス事業：新型コロナウイルス感染症により中止

5) 福祉なんでも相談窓口の設置事業（市受託）

地域福祉計画の重点プロジェクトとして地域拠点を各校区に確保し、身近な相談窓口を関係機関との連携のもと平成17年1月より実施。新型コロナウイルス感染症により中止せざるを得ない期間もあった。昨年度から実施していた豊中市市民税課による医療費控除の説明会も中止となった。

10月からは各拠点にiPadを設置して、WEB会議方式を活用した取り組みを実施した。

(ア) 実施内容

圏域	実施校区	実施場所	相談日	開設日数	相談件数	開設年月
北西部	大池	大池コミュニティプラザ	毎週水曜日 13:00～15:00	17日	10件	H19.10
	刀根山	刀根山螢池会館	第1・3月曜日 10:00～12:00	9日	0件	H21.3
	桜井谷	桜井谷コミュニティルーム	第1～4木曜日 10:00～12:00	4日	1件	H17.10
	螢池	螢池老人憩いの家 会議室	第1～4金曜日 10:00～12:00	8日	1件	H21.10
	箕輪	箕輪センター	第1・3金曜日 10:00～12:00	20日	2件	H20.6
北中部	野畑	向丘住宅集会所	第1～4月曜日 13:00～15:00	26日	18件	H21.3
	上野	堀田老人憩いの家 3階会議室	毎週木曜日 10:00～12:00	24日	9件	H17.1
			第3土曜日 13:30～16:00			
	少路	緑丘会館	第2・4金曜日 13:00～15:00	4日	0件	H19.11
	北緑丘	北緑丘住宅第5住宅 22号棟2F集会所	第2・3・4金曜日 10:00～12:00	7日	6件	H29.10
			第1土曜日 10:00～12:00			
	千里緑丘団地集会所	第2火曜日 14:00～15:00			R1.10	
東豊中	東豊中地域福祉活動支援センター	毎週水曜日 13:00～15:00	7日	0件	H19.1	
東豊台	東豊台小福祉の部屋	毎週水曜日 13:30～15:30	4日	10件	H17.10	
北東部	上新田	上新田竹林会館	第1～4金曜日 10:00～12:00	13日	0件	H17.10
	東丘	新千里東町会館	毎週火曜日 10:00～12:00	39日	15件	H18.10
	西丘	西丘小学校内ふれあいルーム	第1～4木曜日 10:00～12:00	46日	4件	H21.2
	南丘	新千里南町会館	第1～4火曜日 10:00～12:00	12日	0件	H18.10
			第2火曜日 14:00～16:00			
	北丘	北丘地域福祉活動支援センター	第1～4火曜日 10:00～12:00	46日	1件	H19.11
第1～4金曜日 10:00～12:00						
東泉丘	永寿園とよなか内	第1・3月曜日 13:00～15:00 第2火曜日 10:00～12:00	13日	6件	H18.10	

中部	桜塚	北桜塚会館	毎週月曜日 10:00～12:00 毎週月～金 10:00～12:00	10日	17件	H17.1
	南桜塚	南桜塚会館内相談室	毎週木曜日 10:00～12:00	35日	3件	H19.7
	克明	人権平和センター豊中 老人憩の家	第4火曜日 13:00～16:00	16日	0件	H17.10
		豊中倶楽部自治会館	第3木曜日 13:00～16:00			
	熊野田	熊野田会館	第1・3水曜日 10:00～12:00	9日	0件	H20.10
	泉丘	アルビス旭ヶ丘団地西集会所	毎週月曜日 10:00～12:00	37日	3件	H18.10
中東部	緑地	長興寺会館	第1・2・4水曜日 10:00～12:00 毎月20日 10:00～12:00	6日	6件	H18.10
	北条	北条西会館	第1～4木曜日 10:00～12:00	26日	2件	H17.10
	小曾根	南郷の家	毎週月曜日 9:00～12:00	—	—	H17.10
	寺内	ローズコミュニティ緑地	第1・3火曜日 10:00～12:00	12日	3件	H19.11
	豊南	豊南会館	第1～4木曜日 13:00～15:00	7日	1件	H19.11
	高川	高川介護予防センター内 *空調工事により1～3月は休止	毎週水曜日 10:00～12:00	—	—	H17.10
中西部	原田	遊友	第1～4水曜日 10:00～15:00	23日	25件	H17.1
	中豊島	曾根東センター	第2金曜日 10:00～11:00	—	—	H18.12
		中豊島コミュニティプラザ	第3日曜日 12:00～14:00			
		服部介護予防センター内 *空調工事により4～12月は休止	第3火曜日 13:00～17:00			
			第4火曜日 10:00～12:00 第4水曜日 10:00～12:00			
	豊島北	豊島北老人憩の家	毎週木曜日 10:00～12:00	12日	3件	H18.11
豊島	服部南センター	第1～4水曜日 10:00～12:00	17日	4件	H17.10	
南部	庄内	庄内コミュニティプラザ 庄内小学校内	第1土曜日 10:00～12:00	12日	0件	H30.2
			第4木曜日 10:00～12:00			
	島田	島田センター	毎週木曜日 13:00～15:00	7日	10件	H19.11
	野田	市営野田第2住宅集会所	毎週火曜日 10:00～12:00	23日	2件	H19.11
	庄内西	庄本地域福祉活動支援センター	毎週金曜日 10:00～12:00	6日	0件	H21.1
	庄内南	庄内南コミュニティルーム	第1・3月曜日 10:00～12:00	14日	4件	H17.1
第2・4月曜日 13:00～15:00						
千成	千成センター	—	—	—	H21.2	
計 38 校区			相談件数 166 件			

(イ) 従事者向け研修

年月日	出席者数	内 容
3.3.4	42名	福祉なんでも相談窓口従事者研修「タブレット講座」 (豊中市総務部デジタル戦略課と共催)

②会議・研修会・交流会

1) 校区福祉委員会会長会

(ア) 臨時役員会 (4月会長会は中止 資料配布で対応)

年月日	出席者数	主な議題
2.4.9	7名 (7校区)	緊急事態宣言の発出による対応について

(イ) 会長会

年月日	場所	出席者数	主な議題
2.6.4	すこやか プラザ	1部22名 2部16名 (38校区)	新型コロナウイルス感染症対策および今後の校区福祉 委員会活動の再開について 敬老の集いについて・委員の選出について
2.8.6	すてっぷ ホール	40名 (38校区) うちWEB会議 方式参加 10名	令和2年度敬老の集い事業について 無事ですシートの活用について 校区福祉委員会活動における感染防止対策について 校区福祉委員会ブロック懇談会について
2.10.1	豊中市 消防本部	38名 (37校区) うちWEB会議 方式参加 4名	令和2年度敬老の集い事業について 校区福祉委員会ブロック懇談会について タブレットの配布および活用について コロナ禍における小地域福祉ネットワーク活動助成金の 活用について など
2.12.1	すこやか プラザ	34名 (34校区) うちWEB会議 方式参加 25名	第3波を受けての賛助会費の対応について 今後の校区福祉委員会活動について 令和2年度の予算執行について
3.2.2	すこやか プラザ	40名 (38校区) うちWEB会議 方式参加 25名	令和2年度賛助会員会費制の募集の対応について 今後の校区福祉委員会活動について 令和3年度校区福祉委員会事業計画(案)について 令和3年度敬老の集い事業について など

2) 豊中市小地域福祉ネットワーク推進委員会：新型コロナウイルス感染症により中止

3) その他会議・研修会・交流会

(ア) 研修会

年月日	出席者数	内 容
2.10.22	WEB 会議方式 112 名 (17 校区)	感染症研修会 講師：ヘルスプロモーション推進センター代表 厚木市立病院 医師 岩室 紳也さん
3.1.21	WEB 会議方式 95 名 + 会場参加 6 名	校区福祉委員会 事務担当役員会議

*給食サービス食品衛生研修会・校区管外研修会は新型コロナウイルス感染症により実施せず

(イ) 校区福祉委員会ブロック懇談会

各ブロックごとにWEB会議方式で実施(テーマ:「コロナ禍での地域活動について」)

年月日	出席者数	内 容
2.10.20	24 名 (6 か所)	第 4 ブロック懇談会
2.10.23	31 名 (9 か所)	第 3 ブロック懇談会
2.10.26	42 名 (11 か所)	第 2 ブロック懇談会
2.10.29	45 名 (11 か所)	第 1 ブロック懇談会

(ウ) 交流会・懇談会

校区福祉委員会新任会長勉強会および当事者団体との懇談会は新型コロナウイルス感染症により実施できず。

③広報啓発活動

校区広報紙	各校区福祉委員会の活動の啓発・宣伝を目的とし、行事の案内や報告などに活用
校区掲示板	各校区福祉委員会の開催行事・イベント等の周知及びボランティア募集などに活用

④小地域活性化モデル事業：新型コロナウイルス感染症により募集なし

⑤防災・福祉ささえあいづくり推進事業（市受託）

定められた対象要件に基づき避難行動要支援者名簿を作成し、なおかつ名簿の地域提供に同意した方のみを載せた避難行動要支援者名簿を別途作成し、市と協定を締結した地域の避難支援等関係者に提供している。（令和2年度末時点における協定締結団体数：41 小学校区・99 団体）

1) 避難支援体制の構築に関する支援

小学校区ごとに避難支援体制を構築していくにあたり、助言や地域調整等について支援し、モデル校区に対し、災害時の避難支援等の実施フロー図作成を依頼した。

（モデル校区：箕輪・東豊台・克明・東丘・豊島・高川・千成）

2) 避難行動要支援者安否確認訓練

避難行動要支援者名簿に基づき、対象者を地図上で確認する図上訓練、実際に訪問する実地訓練を校区ごとに実施した。事業説明や質問に対応するため、図上訓練には豊中市危機管理課職員および市社協職員、実地訓練には豊中市福祉部援護班職員および市社協職員が参加した。

新型コロナウイルス感染症により中止せざるを得ない校区も多くあったが、避難行動要支援者名簿対象者に電話で安否確認やマスクの配布等、名簿を使った見守り活動を実施した。

3) 「無事です」シートの配布

避難行動要支援者名簿に基づき、全名簿掲載者（8,110名）へ市社協作成の「無事です」シートを配布した。

⑥子どもの居場所づくり事業

子どもの生活習慣づくり・居場所づくりおよび高齢者の生きがいづくりを目的として、子どもたちに食事の提供することにより健やかな成長と地域でのセーフティネット作りを行う。

（実施校区：野畑・北丘・桜塚・高川・庄内南）

⑦住民主体ささえあい活動（訪問型・通所型）の実施（別掲）

⑧校区あぐり事業の実施

農作業を通じた人と人とのつながりづくりや男性の社会参加の場の提供による地域福祉の担い手づくりを目指すことを目的に実施。

（実施校区：野畑・寺内・豊島・庄内南）

⑨その他の事業

1) 火災見舞金の支給（別掲）

2) 地域子ども教室への協力：新型コロナウイルス感染症により中止校区あり

【令和2年度校区福祉委員会活動総括表】

生活圏域	校区名	個別援助活動			グループ援助活動								
		総対象世帯数	延べ活動回数	延べ協力員数	内容	ふれあいサロン				子育てサロン			
						年回数	延べ参加者数	延べ協力員数	備考	年回数	延べ参加者数	延べ協力員数	備考
北西部	大池	246	1,541	356	配食4回・小ネット活動・ぐんぐん連絡・安否確認	8	110	69	中止連絡・アンケートはがき送付・2部制で実施	5	46	46	中止案内・メール送信
	刀根山	566	1,281	201	小ネット活動連絡・安否確認・除菌ティッシュ配布	15	163	78	5UP体検・除菌ティッシュ配布	0	0	0	安否確認・中止連絡・除菌ティッシュ配布
	桜井谷	484	1,935	331	小ネット活動連絡・友愛訪問・敬老お祝い品配布	0	0	8	中止連絡・再開に向けて他校区見学	0	0	7	中止連絡・再開に向けて他校区見学・準備
	蛭池	48	48	6	敬老お祝い品配布・安否確認会議	1	20	42	干支のちぎり絵づくり・スタッフ打合せ	0	0	0	ポスター掲示
	箕輪	336	1,715	251	毎月手紙・電話で安否確認・ぐんぐん連絡・配食5回	1	17	5	中止案内を閲覧・ポスター掲示	0	7	4	プリント配付・再開に向けてのアンケート調査・中止連絡のため校門で待機
北中部	野畑	295	2,787	184	毎月安否確認・ぐんぐん連絡	0	0	0	中止連絡	10	130	63	春日北公園・野畑小学校で実施
	上野	155	367	115	毎月安否確認・ぐんぐん連絡・敬老お祝い品配布	0	0	0	スタッフ会議のみ	3	63	54	別途スタッフ会議・ポスター掲示など
	少路	237	824	183	配食6回・毎回業者を変える・安否確認	2	32	20	希望者にDVD配布・クリスマスプレゼント配布	6	145	111	公式LINE設置・各種情報提供
	北緑丘	636	2,880	166	配食6回・中学生からのメッセージ配布	3	18	15	喫茶店で小サロン実施・クリスマスプレゼント配布				園庭にて開催
	東豊中	320	485	77	安否確認・敬老お祝い品配布	18	142	134	ポスター掲示	0	0	0	ポスター掲示
	東豊台	296	2,005	266	名簿整理・アンケート実施・毎月安否確認	8	133	61	希望者にDVD配布・2部制で実施	0	0	0	電話で安否確認
北東部	上新田	89	89	17	小ネット活動連絡・敬老お祝い品配布	2	12	30	中止連絡・ビンゴゲーム商品配布	2	125	8	こども園で交流・スタッフ打合せ
	東丘	119	119	40	敬老お祝い品配布・子育てサロンハガキ送付	0	0	0	ポスター掲示	3	48	48	小学校で実施・ブログ・ピアザ投稿
	西丘	175	743	220	安否確認・敬老お祝い品配布	3	37	18	中止・再開連絡	0	0	0	再開に向けて準備
	南丘	86	332	60	敬老お祝い品配布・安否確認・ぐんぐん・ふれあいサロン連絡	5	77	27	ポスター掲示・中止連絡	2	29	4	
	北丘	241	431	148	小ネット活動・ぐんぐん連絡・敬老お祝い品配布	0	0	0	中止・再開連絡	0	0	0	再開に向けて準備
	東泉丘	111	812	171	小ネット活動連絡・安否確認	3	16	17	デイサービスにてサロン実施	1	52	11	油田池公園にて実施
中部	桜塚	503	3,779	658	配食36回・小ネット活動連絡・マスク配布	0	0	0	ハガキ送付・電話連絡	0	0	25	随時声かけ・スタッフ会議・ポスター掲示
	南桜塚	161	261	61	敬老お祝い品配布・小ネット活動連絡	19	285	114		0	0	0	
	克明	660	3,499	440	独居・気になる世帯に毎月安否確認	4	35	28		4	62	42	ハガキで中止連絡
	熊野田	186	941	164	小ネット活動連絡・敬老お祝い品配布	1	24	12		1	14	8	ハガキで案内
	泉丘	258	1,948	342	配食(3回)・小ネット活動連絡・安否確認・マスク配布	4	21	18	参加者にマスク・赤飯配布・ポスター掲示	18	231	214	年齢ごとにわけて実施
中東部	緑地	108	211	76	友愛訪問・敬老お祝い品配布・ぐんぐん連絡	0	0	0	ポスター掲示	0	0	0	ポスター掲示
	北条	96	452	32	敬老お祝い品配布・行事連絡	6	72	18	行事中止連絡	0	0	4	臨時相談窓口設置・電話受付
	小曾根	191	1,025	187	毎月物品配布・敬老お祝い品配布	0	0	144	打ち合わせ会議実施	0	0	101	再開に向けて準備・ポスター掲示
	寺内	193	279	40	小ネット活動連絡・敬老お祝い品配布	22	216	28	書面で安否確認・参加者にコロナ対策説明会	0	0	3	YouTube動画作成・V打合せ
	豊南	99	235	64	野菜配布・給食中止連絡	0	0	0	ポスター掲示	2	24	23	
	高川	224	3,248	310	毎月安否確認・小ネット活動連絡・絵手紙送付	4	11	15	絵手紙送付	0	0	0	
中西部	原田	338	497	77	ミニデイお休みカード送付・長寿祝い品配布・安否確認	0	0	0	朝市野菜販売7回実施 313人参加	0	0	0	中止連絡
	中豊島	118	877	182	配食(11回)安否確認・長寿祝い品配布・サロン連絡	1	4	4	おためしサロン	0	0	0	
	豊島北	296	1,339	176	アンケート送付・安否確認・長寿祝い品配布・配食(4回)・マスクポスティング	0	0	0	中止連絡	0	0	3	会場待機
	豊島西	325	1,261	166	安否確認・長寿祝い品配布・配食(6回)	0	0	0		0	0	0	
	豊島	248	731	188	配食・長寿祝い品配布・中止連絡	10	100	25	いきいきサロン・元気教室	2	15	6	芋ほりの芋プレゼント
南部	庄内	1,296	1,296	170	誕生日プレゼント・安否確認・長寿祝い品配布	0	0	0		4	29	12	中止連絡
	島田	99	213	39	安否確認・長寿祝い品配布	6	145	42	コーヒーサロン	0	0	0	
	野田	355	2,649	310	安否確認・長寿祝い品配布・子育てサロン中止連絡・配食(3回)	0	0	0		3	7	95	ポスター掲示・スタッフ打合せ
	庄内西	332	2,441	398	安否確認・長寿祝い品配布・配食(2回)	0	0	0		0	0	0	
	庄内南	172	626	88	安否確認・長寿祝い品配布・手紙送付	0	0	0	案内送付	9	68	55	青空サロン・テイクアウト・SNSでお知らせ・2部制で実施
	千成	313	1,174	111	配食(8回)・マスク配布・敬老お祝い品配布								
合計	11,011	47,376	7,071		146	1,690	972		75	1,095	947		

生活圏域	校区名	グループ援助活動											
		ミニデイサービス活動				ふれあい食事サービス				世代間交流			
		年回数	延べ参加者数	延べ協力員数	備考	年回数	延べ参加者数	延べ協力員数	備考	年回数	延べ参加者数	延べ協力員数	備考
北西部	大池	0	0	0		4	96	24	テイクアウト方式・毎月安否確認、連絡	0	0	0	
	刀根山	0	0	0		0	0	0		0	0	0	
	桜井谷	0	0	0		4	90	16	テイクアウト方式・YouTube上映・毎月安否確認、連絡(1回は交流のみ)	0	0	3	各事業中止連絡
	蛭池	0	0	0		3	54	3	食事なしの懇談会	1	0	10	昔遊びのビデオ制作
	箕輪	0	0	0		0	0	0		1	102	6	折り紙のコマをプレゼント
北中部	野畑	0	0	0	毎月電話連絡	7	320	73	テイクアウト方式	0	0	0	
	上野	4	21	41	時短で実施、別途スタッフ会議	8	307	54	テイクアウト方式6回、配食2回	1	36	19	いもほり実施
	少路	0	0	0		6	93	42	毎回業者を変えて弁当配布	0	0	0	
	北緑丘	0	0	0		6	87	30	テイクアウト方式	0	0	0	
	東豊中	0	0	0		3	147	98	テイクアウト方式	0	0	0	
	東豊台	0	0	0		0	0	0		0	0	11	卒入学メッセージ飾りつけ
北東部	上新田	0	0	0		2	12	15		0	0	0	
	東丘	0	0	0		0	0	0		0	0	0	
	西丘	0	0	0		0	0	12	再開に向けて準備	0	0	0	
	南丘	0	0	0		0	0	0		0	0	0	
	北丘	0	0	0		8	237	109	テイクアウト方式・キッチンカー利用	0	0	0	
	東泉丘	0	0	0		5	111	42	テイクアウト方式	3	222	18	マスクケース配布・遊び場開放
中部	桜塚	1	21	14	毎月中止連絡・安否確認	2	92	73	テイクアウト方式	0	0	0	
	南桜塚	0	0	0		9	195	48	テイクアウト方式	19	114	57	小学生の茶道教室
	克明	0	0	0		7	104	25	テイクアウト方式	1	20	2	歩こう会開催
	熊野田	0	0	0		4	179	64	テイクアウト方式(3回)・配食(1回)	0	0	0	
	泉丘	0	0	0		0	0	0		0	0	0	
中東部	緑地	0	0	0		0	0	0	中止連絡	0	0	0	
	北条	0	0	0		3	85	12	テイクアウト方式	0	0	0	
	小曾根	0	0	0		0	0	37	ボランティア打合せ	0	0	0	
	寺内	0	0	0		2	-	7	キッチンカー利用	1	8	80	小学生のいもほり
	豊南	0	0	0		5	171	50	テイクアウト方式・業者を毎回変える	0	0	0	
	高川	0	0	0		1	35	14	保存食配布	0	0	0	
中西部	原田	0	0	108	スタッフミーティング	0	0	14		0	0	0	
	中豊島	0	0	0		0	0	0		1	200	2	さわ病院クリスマス会
	豊島北	0	0	0		7	253	43	テイクアウト方式で実施	11	390	32	芋ほり・チューリップ、サンタプレゼント
	豊島西	0	0	0		0	0	0		0	0	0	
	豊島	2	27	10		3	32	8	テイクアウト方式で実施	2	140	16	芋ほり
南部	庄内	0	0	0		0	0	0		0	0	0	
	島田	0	0	0		0	0	0		1	61	15	キッチンカー(牛井)利用
	野田	0	0	0		0	0	0		0	0	0	
	庄内西	0	0	0		0	0	0		0	0	0	
	庄内南	0	0	0		10	189	26	テイクアウト方式で実施	2	250	14	クリスマスプレゼント・コサージュプレゼント
	千成	0	0	0									
合計	7	69	173		109	2,889	939		44	1,543	285		

生活圏域	校区名	その他の活動													
		外出自粛		災害支援訓練			その他の活動 こどもの居場所づくり			校区あぐり		Ipad活用			
		内容	数	協力員数	内容	対象者数	協力員数	内容	参加者数	協力員数	内容	参加者数	会議参加	研修参加	その他
北西部	大池				実地訓練・無事ですシートマンシオンに配付							●	●	メール送信、情報検索	
	刀根山	手作りマスク配布・アンケート調査	1295	88	実地訓練・無事ですシート配布							●	●		
	桜井谷	手作りマスク配布	180	7	無事ですシート配布・実地訓練	520	85					●	●	YouTube上映	
	蛭池				マスク配布	320	5					●	●		
	箕輪				無事ですシートポスティング	73	7					●	●		
北中部	野畑	個別援助活動に含む			図上訓練			食材提供のテイクアウト方式(6回)	263	23	小学校校庭で実施(184回)	440	●	●	メール・LINEでの情報交換
	上野				実地訓練・無事ですシート配布	169	48					●	●	メール・LINEでの情報交換	
	少路	マスク配布			無事ですシート配布	30	7					●	●	公式LINEで情報提供・活動状況撮影など	
	北緑丘	手作りマスクポスティング・こども園に配付	145	10	無事ですシート配布	255						●	●	公式LINEで情報提供・YouTube上映	
	東豊中	布マスク作成			図上訓練・無事ですシート配布	238	22					●	●		
	東豊台	手作りマスク配布・アンケート実施	27	21	防災訓練・無事ですシート配布	3727	35					●	●		
北東部	上新田											●	●	YouTube上映	
	東丘	往復ハガキ送付			安否確認訓練	230	200					●	●	ブログ・ピアッザ投稿	
	西丘	相談先の周知			無事ですシート配布	17	7					●	●		
	南丘				無事ですシート配布	251	30					●	●		
	北丘	マスク配布・年賀状送付	120	5	タオル提供・無事ですシート自治会に配布			手作りマスク配布・消毒液等提供	148	8			●	●	活動状況撮影
	東泉丘	手作りマスク作成・配布	45	12	無事ですシート配布	799	8					●	●		
中部	桜塚	手作りマスク作成・配布	125	6	無事ですシート配布	150	13	手づくりマスク・クリスマスブーツ等配布	85	4			●	●	
	南桜塚	個別援助活動に含む			無事ですシート配布	85	10					●	●		
	克明				4回に分けて図上訓練 無事ですシート配布	380	29							災害緊急時の連絡手段として検討中	
	熊野田				無事ですシート配布	135	15					●	●		
	泉丘	マスク配布・介護予防チラシポスティング	5858	37	訓練中止案内・無事ですシートポスティング	175	38					●	●		
中東部	緑地	手作りマスク配布・作成	50	20	無事ですシート配布	253	30					●	●		
	北条	中学生による暑中見舞い			図上訓練・実地訓練・無事ですシート配布	157	93					●	●		
	小曾根	手作りマスク作成・配布	105	27	無事ですシート配布	105	20					●	●		
	寺内	安否確認及びマスク配布	117	6	無事ですシート配布	122	12			小学校にて実施(49回)	202	●	●		
	豊南	友愛訪問	30	4	無事ですシート配布	208	30					●	●		
	高川	安否確認						おやつ配布	262	6			●	●	
中西部	原田				無事ですシート配布	240	47					●	●		
	中豊島				実地訓練・無事ですシート配布	236	20					●	●	リモートクリスマス会参加 役員間の事務連絡	
	豊島北	マスクポスティング	48	1								●	●		
	豊島西				安否確認・無事ですシート配布	160	15					●	●		
南部	豊島	マスク配布	46		図上訓練	328	29			服部南センターにて実施		●	●		
	庄内	マスク・除菌スプレー配布	9	14	無事ですシート配布	276	50					●	●		
	島田	安否確認			実地訓練・無事ですシート配布	224	33					●	●		
	野田	消毒液配布	275	19	無事ですシート配布	220	19					●	●		
	庄内西	マスク配布	310	30	図上訓練・実地訓練・無事ですシート配布	200	20					●	●	訓練で使用	
	庄内南	手作りマスク作成・配布	59	12	無事ですシート配布	350	16	みんなの食堂テイクアウト方式 8回	266	73	学校で実施・野菜作り(40回)	200	●	●	
千成				無事ですシート配布	463	10					●	●			
合計															

(2) コミュニティソーシャルワーカー配置事業

①コミュニティソーシャルワーカー（CSW）の配置

大阪府の地域福祉支援計画に基づき、地域でのセーフティネットの体制づくりなど、地域福祉推進の担い手として18名を基本配置（中学校区ごとに1名）。

生活圏域ごとに、2～3名で担当し、各圏域1名は生活支援コーディネーターを兼務した。

ブロック名	なんでも相談窓口相談件数	CSW 支援相談件数	延べ対応回数
北西部	14 件	136 件	527 回
北中部	43 件	114 件	557 回
北東部	26 件	67 件	437 回
中 部	23 件	284 件	1,412 回
中東部	12 件	85 件	844 回
中西部	32 件	127 件	340 回
南 部	16 件	82 件	766 回
計	166 件	895 件	4,883 回

※その他 CSW 事業等に関する問い合わせ：185 件

※なんでも相談窓口の活性化を図るため、校区内でエリアを決めて全戸訪問をする「ローラー作戦」を実施していたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症により中止

②各種会議の開催及び参加

1) 地域福祉ネットワーク会議

要援護者の早期発見から支援につながるライフセーフティネットの構築を図ることを目的として、分野を超えた専門職が参画する会議および専門部会を開催。また、地域ささえあい協議体の第二層の協議体としても位置づけて実施した。

例年、年2回開催しているが、新型コロナウイルス感染症により1回の開催となった。

年月日	会議名	内 容	参加人数
3. 2. 16	北西部地域福祉ネットワーク会議	WEB 会議方式で開催 1. コロナ禍における社会福祉協議会の取り組みについて 2. 高齢・子ども・障害部会の報告 3. コロナ禍における地域活動や施設の現状	82 名
3. 2. 18	北中部地域福祉ネットワーク会議		72 名
3. 2. 19	北東部地域福祉ネットワーク会議		63 名
3. 2. 22	中部地域福祉ネットワーク会議		74 名
3. 2. 24	中東部地域福祉ネットワーク会議		60 名
3. 3. 5	中西部地域福祉ネットワーク会議		82 名
3. 3. 10	南部地域福祉ネットワーク会議		70 名

2) 子ども部会・高齢部会

地域子育て支援センター（地域支援保育士）及び地域包括支援センターとの連携で開催。

（子ども部会：13回・高齢部会：18回）

3) 健康福祉審議会・地域包括ケア推進総合会議・地域福祉計画策定部会

地域福祉計画推進のための審議会や福祉・保健・医療の関係機関が連携し総合調整を行う会議に出席し、情報提供を行う。（健康福祉審議会：1回・地域包括ケア推進総合会議：0回）

③個別事例を通じての協働プロジェクトについて

1) 交流会・講座・プロジェクト会議

年月日	出席者数	内 容
新型コロナウイルス感染症により中止		認知症高齢者家族交流会（奇数月） 認知症高齢者家族教室（偶数月） ※代わりに市・市社協で毎月電話訪問を実施
		男性家族介護者交流の集い 家族を介護中の男性が集い、当事者同士の情報交換や交流を行う
		高次脳機能障害者の家族交流会 高次脳機能障害者を介護中の家族を対象に、情報交換や交流会を行った ※別途当事者組織（アンダンテ）として1回交流会を開催
		若い家族介護者交流会 主に40代以下の家族介護者が集い、情報交換や交流を行う
		広汎性発達障害者の家族交流会 関係機関や障害者団体との共同で情報交換や交流を目的に開催 ※別途当事者組織（一歩の会・にじいろ）として月1回定例会を開催 新型コロナウイルス感染症により一歩の会：4月～11月中止 にじいろ：4月～6月中止（以後はWEB会議方式で実施）
3.3.8	20名	豊中市徘徊対応支援会議（書面会議）に参加 徘徊SOSメール統計や啓発動画、徘徊対応に関する意見書を提出

2) その他のプロジェクト、連携会議など

(ア) 豊中マンションサミット交流会の開催

年月日	出席者数	内 容
3.2.14	42名 うちWEB会議方式参加 28名	1. コロナ禍における豊中市社協の取り組みについて 2. 緊急事態宣言下におけるマンション・集合住宅内の見守り等コミュニティに関する緊急アンケート報告 3. 講演「集合住宅の施設管理やコミュニティ活動における新型コロナウイルス感染症対策について」 講師：ヘルスプロモーション推進センター代表 厚木市立病院 医師 岩室 紳也さん

(イ) 9か国語の地域福祉ガイドの配布

(ウ) 教育委員会との連携：スクールソーシャルワーカーとの懇談会との連携（3回）

(エ) ホームレスについての情報共有

(オ) 徘徊者用ワッペン配付（新規0件 合計21件）

④広報啓発

1) 市社協みんなの福祉

2) Facebookによる広報啓発

⑤人材育成

1) 豊中市役所2年目の職員ボランティア研修

2) 認知症サポーター養成講座：新型コロナウイルス感染症により中止

3) 豊中市型コミュニティソーシャルワーカー（CSW）実践研修会～社会資源開発編～

*新型コロナウイルス感染症により実施せず

4) CSW 研修（職員研修）

年月日	出席者数	内 容
2. 10. 27・28	11 名	テーマ「自分の特性を知ろう」 講師：NPO 法人ふわり ケアコンサルタント 山口 久美さん

(3) 地域福祉活動支援センター事業

地域福祉活動を推進していく拠点として「地域福祉活動支援センター」を設置するとともに、コミュニティソーシャルワーカーを配置。圏域内の地域力の向上のために、地域福祉の担い手づくりや、ボランティア、地域活動の支援拠点としての機能強化を目指す。6 か所の地域福祉活動支援センターにて事業を展開した。（令和 2 年度は新型コロナウイルス感染症により休止期間あり）

①地域交流スペースの活用状況

1) 地域福祉活動支援センター来場者数（新型コロナウイルス感染症により休止期間あり）

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
蛭 池	—	—	—	—	—	—	—	2	5	9	9	—	25
東豊中	0	0	7	46	0	56	71	42	0	0	16	83	321
北 丘	1	1	15	12	12	9	13	14	21	24	18	4	144
高 川	—	25	52	40	57	69	152	178	63	—	—	—	636
服 部	—	—	—	—	—	—	—	—	—	8	3	—	11
庄 本	0	0	281	371	369	387	407	407	445	233	268	429	3,597
総合計													4,734

※空調工事による施設休館による休止期間：高川 4 月・1 月～3 月・服部 4 月～12 月

※新型コロナウイルス感染症による休止期間：蛭池 4 月～10 月・3 月、高川 4 月、服部 3 月

2) 講座の開催状況

ボランティアの育成や介護予防を目的とした講座を開催。

令和 2 年度は新型コロナウイルス感染症により中止。

年月日	場 所	出席者数	内 容
2. 11. 25	高川地域福祉活動支援センター	中 止	基礎から学ぶスマートフォン
2. 12. 3	東豊中地域福祉活動支援センター		
2. 12. 4	蛭池地域福祉活動支援センター		
2. 12. 7	庄本地域福祉活動支援センター		
2. 12. 11	北丘地域福祉活動支援センター		
2. 12. 14	服部地域福祉活動支援センター		

3) 作品展の開催

例年であれば、地域の高齢者や作業所等に通所する障害者の作品や、市内小中学生から募集した福祉の日のポスター等の展示会、高齢者の作品展、震災の復興支援のイベントを実施しているが、令和 2 年度は新型コロナウイルス感染症により中止。

年月日	場 所	出席者数	内 容
3. 1. 22	北丘地域福祉活動支援センター	中 止	復興支援 DAY
3. 1. 28	蛭池地域福祉活動支援センター		
中 止	高川地域福祉活動支援センター		
3. 2. 8	東豊中地域福祉活動支援センター		
3. 2. 22	服部地域福祉活動支援センター		
3. 2. 15	庄本地域福祉活動支援センター		

4) おれんじカフェ（認知症カフェ）開催

認知症の方、介護者の方、専門機関や地域住民の方々が集い、安心して情報交換や交流ができる場として開催していたが、新型コロナウイルス感染症により中止。

（豊中市老人介護者（家族）の会・地域包括支援センター・とよなかオレンジチームの協力）

5) 内職広場開催（別掲）

6) 交流スペース使用：新型コロナウイルス感染症により中止されたものあり

（ア）校区福祉委員会事業（広報部会・避難行動要支援者安否確認訓練・定例会・子育てサロンなど）

（イ）ひとり暮らし老人の会の会食会

（ウ）福祉の店「なかま」出張店

（エ）学習支援（別掲）

（オ）ボランティアによるコミュニティカフェ（各センター月1回実施）

②その他

1) 車いすの貸し出し（6か所・15件）

2) 校区福祉委員会対象小ネット保険の受付

(4) 生活支援コーディネーター配置事業（市受託）

介護予防・日常生活支援総合事業における生活支援コーディネーター（コミュニティソーシャルワーカーと兼務）を生活圏域ごとに1名配置。地域でのささえあいづくりや高齢者の多様な社会参加の場づくり、地域での課題解決に向けての社会資源開発などに取り組んだ。

①第一層の取り組み

1) 第一層地域ささえあい推進協議体の開催

年月日	出席者数	主な議題
2.9.7	17名 うちWEB会議 方式参加 8名	1. 会長・副会長選出について 2. 令和元年度生活支援コーディネーター活動報告について 3. 令和2年度生活支援コーディネーター活動計画について 4. 意見交換「コロナ禍の取り組み状況について」
3.3.18	WEB会議 方式開催 74名 うち委員 出席10名	介護予防・生活支援フォーラム 1. 講演「豊中の介護予防・生活支援の取り組みについて～コロナ禍での地域福祉活動～」 2. リレートーク「離れていてもつながろう」 ・ コロナ禍の地域の見守り活動について（庄内南校区社会福祉協議会） ・ コロナ禍での地域の取り組みについて（豊島北福祉委員会） ・ キッチンカーの取り組みについて（北丘校区福祉委員会） ・ ぐんぐん元気塾の取り組みについて（桜塚校区福祉会） ・ 福祉便利屋事業について（大池地区社会福祉協議会） ・ 私の豊中ヒストリア

2) 高齢者等見守りネットワーク会議の開催

新型コロナウイルス感染症により会議は開催せず、コロナ禍での見守りの協力と医療・介護・地域資源情報ナビの情報更新調査を行った。また、外出自粛時に高齢者が活用できる情報として「高齢者福祉便利帳」を発行した。(2,000部)

3) 介護予防お助けバンクの設置(登録者:46名)

高齢者向け講座の講師登録(アロマ・ヨガなど)を受付し、地域福祉活動支援センターにおける介護予防講座の講師として活動できるよう調整している。

令和2年度は新型コロナウイルス感染症により講座の開催はなし。

新たに開設したYouTubeチャンネル「豊中社協TV」にて登録者によるプログラムを配信した。

4) 豊中めぐりプロジェクトの運営

市内の土地を活用して農業(アグリカルチャー)を通じた男性の社会参加の場「豊中めぐり」の取り組みを進めた。(会員129名・年間延べ参加人数1,315名)

(ア) 運営委員会

年月日	出席者数	主な議題
3.3.29	12名	新しい菜園(仮称:豊中めぐりパーク)の活用について

(イ) 実行委員会:毎月第1火曜日(4月~3月・12回開催)

(ウ) 活動・講座

貸付相談に来会された市民に、野菜を提供した。

とよなか消費者協会主催の地産地消(毎月第2水曜日開催)に参加した。(5回)

(エ) 親子農業体験事業

年月日	出席者数	内容
2.7.18	64名	子ども野菜収穫体験(対象:市内の小学生) 於:岡町菜園、和居輪居
2.9.27	70名	子ども稲刈り体験(対象:市内の小学生、子ども食堂参加者) 於:原田菜園
2.10.31	49名	子ども芋ほり体験(対象:子ども食堂参加者) 於:原田菜園

(オ) 各菜園事業

場所	作業日	延べ活動日	参加者数
岡町第1菜園・第2菜園	毎週火曜日	53日	767名
原田菜園	毎週木曜日	52日	275名
千里ガーデン	毎週水曜日	52日	177名
庄本めぐり	毎週月水金曜日	153日	259名
加納菜園	毎週金曜日	52日	96名
清豊苑果樹園	—	—	—

(カ) 田植え式

年月日	出席者数	内容
2.6.9	24名	田植え式

(キ) 製品作製:焼酎発注(84本)

(ク) 移動販売

移動販売車を活用し、校区福祉委員会主催事業の活動場所で野菜の移動販売を実施した。

(延べ15日・延べ16か所・延べ協力人数30名)

(ケ) 地域共生ホーム 豊中あぐりぷらす『和居輪居』

和居輪居朝市	4回開催
和居輪居子ども食堂（学習支援）	5回開催（1月以降はすこやかプラザで開催）
おれんじカフェわいわい	2回開催

(コ) 講座開催

年月日	出席者数	内容
2.11.17	5名	スマホ初心者講座

(サ) 和居輪居運営委員会

年月日	出席者数	主な議題
2.7.2	7名	和居輪居運営委員会の会則・役員選任、事業計画・予算について

福祉お針箱：毎月第2・4水曜日開催

ぬりえ講座：毎月第2・4木曜日開催

5) ビーの×マルシェの運営

スーパーマーケットがなくなった地域に社会福祉法人から無償提供いただいた空き店舗をもとに、小売商業団体連合会と協働でマルシェを開設し、引きこもり等の若者の就労支援の場として運営する。

(ア) 運営委員会の開催（別掲）

(イ) 店舗内には小売商業団体連合会の参画団体の商品（お菓子・納豆・お米など）を販売。

日替わりで野菜・パン・惣菜の販売も実施。

※平日 10:00～15:00 は引きこもり等の若者居場所づくり事業である豊中ビーの×ビーのメンバーが就労体験を実施（1名）

(ウ) 店舗売上：2,000,091円（小売商業団体連合会売上含む）

(エ) 交流スペースの活用

(オ) 更生保護女性会：子ども食堂の開催：令和2年度は新型コロナウイルス感染症により開催せず

6) 内職広場の実施

豊中市在住の高齢者等の方々が、社会参加の場に参加することで、生きがいを感じて生活することができるよう活動を提供することを目的として実施。令和2年度はタオルたたみ及び包装の作業を3か所で計画し、1か所の地域福祉活動支援センターで行った。

開催場所	開催日時	年開催回数	登録者数	延べ参加者数
高川地域福祉活動支援センター	水 10:00～11:00	21回	22名	77名

※作業内容：タオルたたみ及び包装

7) 道端の駅の実施

高齢者の生きがいづくりを目的に、ひとり暮らし老人の会や校区福祉委員会におけるふれあいサロン等で作成した手作り品を「ビーの×マルシェ」で常時販売

8) おれんじカフェの開催（別掲）

9) 豊中ヒストリア

高齢者自身の生きがいづくりの一環として、戦争体験や昔の暮らしについてお話しいただいている様子を映像に収め、福祉教育に活用することなどを目的に、YouTubeチャンネルで動画配信した。

10) 福祉お針箱

福祉便利屋のメニューとして簡単な針仕事を受け付け、和居輪居にて有償対応。（1作業：400円）

11) コロナ自粛下における社会参加の変化に関するアンケート調査の実施

8月～9月に校区福祉委員、ぐんぐん元気塾参加者、登録ボランティアを対象にアンケート調査を行った。

12) 会議等への出席

- (ア) 介護保険事業運営委員会 生活支援サービス部会 (年2回)
- (イ) 地域ケア個別会議 (各圏域ごと年2回)

13) 広報・啓発

生活支援コーディネーターニュースの発行 (年1回) : 市社協広報紙と同時に全戸に配布した。

②第二層の取り組み

1) 住民主体ささえあい活動 (通所型) 研修

新型コロナウイルス感染症により実施せず。

代わりに体操DVDの配布やYouTubeチャンネルに体操プログラムを掲載し、啓発を行った。

2) 福祉便利屋事業コーディネーター交流会

年月日	出席者数	開催方法	内容
3.3.12	16名 (15校区)	WEB会議方式	各校区の現状について・情報交換

3) 安心サポーター養成研修 住民主体ささえあい活動 (訪問型) 研修

年月日	出席者数	開催場所	内容
2.11.16	6名	刀根山小学校コミュニティルーム	地域福祉の現状についてのワークショップ

4) 安心サポーター研修会

年月日	出席者数	内容
3.2.25	33名	WEB会議方式での開催 講演「感染症対策について」 講師：ヘルスプロモーション推進センター代表 厚木市立病院 医師 岩室 紳也さん

5) 安心サポーターによる活動

(ア) 暮らしささえあい事業 (福祉便利屋事業、安心・見守り事業、生活支援事業) への協力

(イ) ボランティアカフェの協力…市内6か所の地域福祉活動支援センターで月1回程度開催するカフェに、平成24年6月から安心サポーターがボランティアとして協力

*令和2年度は新型コロナウイルス感染症により実施せず

(ウ) 令和2年度末の安心サポーター数：663名

③第三層の取り組み

1) 住民主体ささえあい活動 (通所型) : ぐんぐん元気塾

週1回以上のサロン活動 (カフェ、手作り、頭の体操、カラオケ、麻雀など)

(体操→貯筋通帳、体力測定、評価)

*令和2年度は新型コロナウイルス感染症により中止期間あり

圏域	校区名	定例日	時間	場所
北西部	大池	毎週月	10:00～11:30	本町会館
	刀根山	毎週水	14:30～15:30	刀根山小学校多目的教室
	桜井谷	毎週木	10:00～11:00	桜井谷会館
	蛭池	毎週木	10:00～12:00	蛭池老人憩の家ホール
	箕輪	毎週土	13:00～14:20	箕輪小学校多目的室

北中部	野畑	第1~4月	13:00~15:00	向丘住宅集会所
	上野	毎週木	11:00~12:00	堀田会館3階 娯楽室
	少路	毎週金	13:30~15:00	緑丘会館集会室
	北緑丘	第2~5金	10:00~12:00	北緑丘団地22号棟集会室
		第1土		
	東豊中	第1~4金	9:30~10:30	東豊中第2団地集会所大洋室
東豊台	第1~4木	10:00~12:00	シャレール東豊中集会所	
北東部	西丘	第1~4木	10:00~12:00	西丘コミュニティセンター集会室
	北丘	毎週水	13:00~14:00	北町会館2階
	南丘	毎週木(奇数週)	13:00~14:00	豊千南会館集会室
毎週木(偶数週)		10:00~11:00		
中部	桜塚	毎週水	10:30~11:30	くらしかん体験学習室
	南桜塚	毎週木	10:00~11:30	南桜塚会館
	克明	毎週水	10:30~12:00	人権平和センター豊中 老人憩の家集会場
	熊野田	毎週火	14:00~15:00	おひさまっこ保育園集会室
	泉丘	毎週水	10:00~11:00	アルビス旭丘中央集会所
中東部	緑地	第1・2・4水 20日	10:00~11:00	長興寺会館 集会室
	北条	毎週月	10:00~12:00	北条西会館
	小曾根	毎週水	10:00~12:00	若北中自治会館
		第1・3火	10:00~10:30	浜センター
		第2・4・5火	10:00~11:00	
	寺内	毎週水	10:00~10:30	寺内会館 和室
	豊南	第1~3・5火 第4水	10:30~11:30	豊南老人憩の家・豊南会館
高川	毎週水	10:00~11:00	高川センター	
中西部	原田	毎週木	13:30~14:30	大塚会館
	豊島北	毎週水	10:30~11:30	豊島北ふれあいセンター
	豊島西	毎週木	10:00~12:00	上津島センター2階集会室
			13:00~15:00	
豊島	毎週水	10:00~11:40	服部南センター	
南部	島田	毎週木	13:00~13:30	島田センター3階
	野田	毎週火・金	10:30~11:30	市営野田第2住宅集会所
		毎週木	10:30~11:30	庄内東センター
	庄内西	毎週火・金	10:30~11:30	庄本地域福祉活動支援センター
庄内南	毎週月	13:30~14:30	庄内南コミュニティルーム 島江大黒会館	
合計			33校区	

2) 住民主体ささえあい活動(訪問型): 福祉便利屋

専門家による職業としての援助ではなく、互助の精神を基盤とした有償での住民同士の助け合いの事業として、高齢者のちょっとした困りごとを、研修を受けた安心サポーターが有償で協力する。

活動内容	買い物同行・話し相手・家具の移動・電球交換・ゴミ出し分別・草むしり 荷物の入れ替え、見守り・安否確認 など
料金	15分以内200円(以降15分につき200円)
事前準備	高齢者のニーズ調査の実施(困っていること・協力できることについて・ニーズ や担い手の掘り起こし)・安心サポーター研修の受講
実施校区	大池、刀根山、蛭池、上野、少路、北緑丘、東豊台、東丘、北丘、東泉丘、 南桜塚、泉丘、寺内、高川、原田、豊島、豊島西、島田、野田(19校区)
アンケート調査実施 等準備中の校区	東豊中、桜塚、克明、熊野田、千成(5校区)

*福祉なんでも相談にて依頼を受付(令和2年度は新型コロナウイルス感染症により中止期間あり)

住民主体ささえあい活動実施状況まとめ (R3.3月末現在)

住民主体ささえあい活動 (通所型)

圏域	校区	登録者数	内訳		介護度						不明	スタッフ数	開始月	開催回数	参加者合計	1回あたり参加者数
			男性	女性	自立	要支援1	要支援2	要介護								
北西部	大池	23	1	22	11	2	1	0	0	0	9	8	H29.10	28	248	9
	刀根山	48	5	43	48	0	0	0	0	0	0	20	H29.6	23	311	14
	桜井谷	29	1	28	29	0	0	0	0	0	0	10	H30.1	27	395	15
	蛭池	81	8	73	75	0	0	0	0	0	0	6	H30.4	48	1279	27
北中部	箕輪	88	8	80	83	3	1	1	1	0	0	15	H29.11	16	283	18
	野畑	40	7	33	32	7	1	0	0	0	0	11	H29.7	34	286	8
	上野	29	5	24	21	3	0	1	1	4	4	8	H29.10	16	308	19
	少路	66	0	66	61	3	1	0	0	0	1	16	H30.5	23	378	16
	北緑丘	106	19	74	96	4	3	2	2	1	1	13	H29.10	44	757	17
	東豊中	44	2	42	41	1	1	1	1	0	0	6	H30.1	16	266	17
	東豊台	107	5	102	80	18	3	4	4	2	2	22	H30.5	22	453	21
北東部	西丘	108	17	91	38	1	3	2	2	64	2	17	H29.9	15	368	25
	北丘	114	13	101	105	8	1	0	0	0	0	3	H29.7	24	387	16
	南丘	35	4	32	30	1	0	0	0	4	4	6	H29.6	12	159	13
	桜塚	58	9	49	43	9	3	1	1	2	2	2	H29.7	29	633	22
	南桜塚	19	0	19	19	0	0	0	0	0	0	3	H29.4	27	268	10
中部	克明	52	8	44	38	12	2	0	0	0	0	3	H30.2	54	519	10
	熊野田	21	3	18	20	1	0	0	0	0	0	5	H31.4	6	91	15
	泉丘	88	6	82	78	5	5	0	0	0	0	13	H30.6	20	560	28
	緑地	40	8	32	23	3	3	1	1	10	10	10	R1.10	2	32	16
	北条(西会館)	45	5	40	17	2	2	0	0	24	24	5	H31.4	15	369	25
	北条(若北中)	14	1	13	11	0	2	0	0	1	1	3	R2.10	9	101	11
中東部	小菅根	60	1	59	60	0	0	0	0	0	0	17	H29.4	13	376	29
	寺内	50	2	48	28	1	3	1	1	17	17	6	H29.10	32	253	8
	豊南	54	7	47	0	0	0	0	0	54	54	8	H30.4	2	28	14
	高川	24	0	24	24	0	0	0	0	0	0	3	H30.8	36	300	8
	原田	29	5	24	22	3	2	2	2	0	0	7	H29.8	14	106	8
	豊島北	82	6	76	65	8	3	6	6	0	0	7	H29.10	36	198	6
中西部	豊島西	75	21	54	72	2	1	0	0	0	0	5	H29.10	52	987	19
	豊島	38	0	38	30	4	4	0	0	0	0	6	H29.7	38	403	11
	島田	35	9	26	35	0	0	0	0	0	0	6	H29.7	11	276	25
	野田(県センター)	23	4	19	22	1	0	0	0	0	0	4	H29.12	32	641	20
	野田(野田住宅火)	20	0	20	20	0	0	0	0	0	0	4		39	618	16
南部	野田(野田住宅命)	19	3	16	16	2	1	0	0	0	0	4		37	626	17
	庄内西	47	0	47	39	3	2	1	1	2	2	4	R1.9	23	380	17
	庄内南	21	0	21	0	16	0	0	0	5	5	8	H31.4	16	277	17
合計	33校区	1,832	193	1,627	1,432	123	54	23	200	200	891	13,920				

住民主体ささえあい活動（訪問型）

圏域	校区	登録者数	内訳		介護度						開始月	相談件数	対応件数	安心サポーター数
			男性	女性	自立	要支援1	要支援2	要介護	不明	コードイネーター				
北西部	大池	40	7	33	34	0	0	1	3	3	R1.8	22	22	20
	刀根山	18	6	12	15	3	0	0	0	1	R1.10	15	12	12
	蛭池				※相談受付のみ実施						1	4	3	-
北中部	上野	18	1	17	0	0	0	0	18	1	H29.11	7	5	20
	少路	17	3	14	11	3	0	1	2	1	H30.9	15	13	5
	北緑丘	18	3	15	9	1	3	5	4	1	H30.9	10	12	6
	東豊台	13	2	11	3	2	2	2	4	1	H31.2	11	10	3
北東部	東丘	15	5	11	15	1	1	0	0	1	R1.4	18	16	15
	北丘	104	7	97	60	8	1	6	28	1	H29.4	22	32	54
	東泉丘	7	1	4	2	1	0	0	2	2	R1.8	7	5	16
中部	南桜塚	24	8	16	9	0	0	1	0	2	H29.11	4	1	22
	泉丘	38	10	28	33	3	1	1	0	1	H30.11	39	36	26
中東部	寺内	6	0	6	5	0	1	0	0	0	H30.10	5	5	16
	高川	3	0	3	3	0	0	0	0	0	H30.10	0	0	11
	原田	50	5	45	25	8	3	4	10	2	H29.11	21	19	7
中西部	豊島西	4	0	4	4	0	0	0	0	1	R2.1	13	5	12
	豊島	6	0	4	2	2	0	0	0	1	H30.7	6	5	6
南部	島田	26	6	20	20	3	0	3	0	1	H30.11	21	14	10
	野田	3	2	1	3	0	0	0	0	1	R1.7	2	1	8
合計	19校区	410	66	341	253	35	12	24	71	22		242	216	269

※登録者数・安心サポーター数は前年度からの累計

(5) 地域共生推進員の取り組みについて

①地域共生推進プロジェクト実行委員会

豊中市域全域に展開する医療・介護・福祉などのネットワークを有機的に連携させることで地域包括ケアシステムの推進を図る。また複合的な課題解決のために全体調整を図り、切れ目のない支援環境を整備することをもって地域共生社会を実現することを目的に実施。

年月日	出席者数	内 容
3. 3. 17	15 名 うち WEB 会議方式 参加 5 名	1. 新型コロナウイルス感染症による新しい生活様式下での社会福祉協議会の取り組み 2. 「外国人支援と福祉の連携プロジェクト委員会」の報告について 3. 「学校と福祉の連携プロジェクト委員会」の報告について 4. 庄本マルシェの取り組みについて

②分野を超え、地域から専門機関まで切れ目のないネットワークの構築(福祉総合相談支援体制の構築)

1) 既存ネットワーク会議などへの出席

- (ア) 地域福祉ネットワーク会議
- (イ) CSW 連絡会 (月 1 回)
- (ウ) SSW 連携会議 (年 3 回)

2) 外国人支援と福祉の連携プロジェクト

今後、外国人労働者の増加が予測されるなか、関係機関と連携して安心して地域で暮らすことができるように必要な情報提供や生活支援を行うことを目的に実施。

年月日	出席者数	内 容
2. 10. 5	12 名	1. 挨拶・趣旨説明 2. 令和元年度の取り組み状況の報告について 3. 「豊中市に在住する外国人の生活実態調査」について 4. 令和 2 年度の取り組み状況・予定について 5. 意見交換

(ア)「豊中市における多文化共生の課題」報告会 (WEB 会議方式による報告会)

年月日	内 容
2. 8. 24	1. JPS 課題設定におけるダイナミクスによる多文化共生 2. 大阪型在日外国人参加モデルと政策課題 (研究代表者: 高谷 幸さん) による 「在住外国人生活実態調査」(報告) 発表者 大阪大学 榎井 縁さん 公益財団法人とよなか国際交流協会 山野上 隆志さん 社会福祉法人 豊中市社会福祉協議会 勝部 麗子

(イ)「外国人向けコロナなんでも相談会」

年月日	場 所	内 容
2. 11. 26	とよなか 国際交流 センター	生活相談・食材支援 (20 世帯分) など

(ウ)「くらしを守る総合相談会」～多分野の窓口でくらし再建を支援～

年月日	場 所	内 容
2. 12. 6	くらしかん	生活相談窓口（参加者：14名） 外国人向け相談、仕事探しや住み替え、生活保護事前相談、貸付金など
3. 3. 7	豊中しごとセンター	外国人向け相談（参加者：21名） 仕事探しや住み替え、生活保護の事前相談、貸付金、ファイナンシャルプランナーによる債務相談 ほか

3) 学校と福祉の連携プロジェクト

生活課題を抱える子どもと親などに対して包括的支援が行えるように学校（教師・SSW など）と関係機関との連携支援や課題解決の為のシステム作りのために実施。

年月日	出席者数	内 容
2. 7. 15	15名	1. 挨拶・趣旨説明 2. 令和元年度の取り組み状況の報告について 3. 令和2年度の取り組み状況・予定について 4. 教員向けのガイド（リーフレット）の作成 5. 意見交換

③庄本マルシェ

庄本センター周辺では著しく少子高齢化が進行しており、スーパー・コンビニも閉店が相次ぎ買物困難地域となっている。生活支援コーディネーター事業の一環で庄本マルシェを開催し、地域の買物応援を図るとともに南部再編に伴う障害者施設の販売支援を図る。

実施期間（回数）	延べ集客数	合計売上金額
2. 10. 23 ～ 3. 3. 26（4回）	115名	野菜・和菓子・食品・駄菓子など 障害者施設の販売商品（パン・クッキー・たこやき など） 【総合計金額】 74,775 円

(6) 生活困窮者自立支援事業

地域のネットワークを活用し、潜在している困窮者（ひきこもり、ホームレス、多重債務、貧困など）の早期発見、また、CSW によせられる横断的継続的支援が必要な相談ケースや、「新型コロナウイルス感染症特例」貸付制度の中でも総合支援資金の延長を希望される方には自立相談支援機関による支援が必須となっており、プランを作成し、伴走支援を行った。

従来の豊中市環境部減量計画課、企業・団体ボランティアネットワークとよながが実施するフードドライブに加え、株式会社ダイエーやコープこうべ、光洋などの協力を得た店頭での食材回収や、豊中市環境部家庭ごみ事業課が実施する臨時ごみリユース事業で収集した家具等を困窮者支援に活用。

新型コロナウイルス感染症の影響で困窮した状況に対応できるように取り組んだ。

人員体制	主任相談支援員：1名 相談支援員：8名	
新規相談受付件数	6,648件	
プラン件数	初回プラン策定件数：1,532件	
対応件数	延べ 22,507件	
	物品食材支援	220件
	物件情報提供	8件
	たすけあい資金	45件
	社会貢献事業	2件
	物件売却相談	0件
定例会議	所内会議：随時実施／支援調整会議：月1回実施	

①生活困窮者・社会的孤立者の早期発見・支援のための検討会議

年月日	参加人数	内 容
3. 3. 17	13名 うち WEB 会議 方式参加 6 名	WEB 会議方式と会場での同時開催 事業報告・実績報告・事例紹介・支援会議について・意見交換

②臨時ゴミのリユース・フードドライブについて

1) 臨時ごみのリユース（豊中市環境部との連携：4 件）

2) フードドライブの実施・協力について（豊中市環境部との連携：計 34 回）

年月日	名 称	年月日	名 称
2. 4. 1～26 2. 4. 27～5. 24 2. 5. 25～6. 21 2. 6. 22～7. 26 2. 7. 27～8. 23 2. 8. 24～9. 27 2. 9. 28～10. 25 2. 10. 26～11. 22 2. 11. 23～12. 27 2. 12. 28～3. 1. 24 3. 1. 25～2. 21 3. 3. 15～21	コープこうべ 計 12 回	2. 4. 20～26 2. 5. 18～5. 24 2. 6. 15～21 2. 7. 20～26 2. 8. 17～23 2. 9. 21～27 2. 10. 1～31 2. 11. 16～22 2. 12. 21～27 3. 1. 18～24 3. 2. 15～21 3. 2. 22～3. 21	ダイエー 計 12 回
2. 10. 19～25 2. 11. 16～22 2. 12. 21～27 3. 1. 18～24 3. 2. 15～21 3. 2. 22～3. 14 3. 3. 15～21	光 洋 計 7 回	3. 3. 22～26	中央公民館
		2. 10. 30	オフィスフードドライブ
		2. 11. 8	第 9 回みんなでワイワイ さんあいイベント

3) くるくるパントリーの実施（計 7 回実施・新型コロナウイルスにより 5 回中止）

フードドライブで集まった食材を子ども食堂や校区福祉委員会活動で活用してもらうために、毎月第 4 水～木に希望団体に引き取りに来ていただいた。（延べ 49 団体に支援を実施）

4) ココワーク野菜ボックスの実施（企業との連携）

大日本住友製薬株式会社より特例子会社ココワークで作られた水耕栽培の野菜を寄付いただき、子ども食堂ネットワークに分配する取り組みを令和 3 年 2 月より開始。（延べ 11 団体に支援を実施）

5) 消費者庁 食品ロス削減推進大賞受賞（豊中市・株式会社ダイエー・豊中市社会福祉協議会）

③住宅火災後の支援について

市内において住宅火災発生後に支援を要する方に対して、生活用品提供・食材提供、貸付、転居支援、不用品処分支援を行った。（7 件・25 世帯・65 名）

(7) アウトリーチ等の充実による自立相談支援事業（市受託）

生活困窮者自立支援法に基づく自立相談支援機関におけるアウトリーチ等の充実を行い、社会参加に向けたより丁寧な支援を必要とする方への支援を強化するもの。

対応ケース：219 件・対応回数：1,616 回

(8) 子ども宅食事業

新型コロナウイルス感染症の影響で市内の子ども食堂などの開催が困難になり、子育て世帯の見守りがなかなかできない状況を鑑み、コミュニティソーシャルワーカーが相談を受けている世帯を対象に、見守り宅食を通じて情報提供や生活支援を行う。食事については、社会福祉法人愛和会の社会貢献活動の一環として無償で提供を受けた。(令和2年10月～)

実施回数：27回(603食)・対象世帯：51世帯

(9) 子どもの居場所ネットワーク事業

子どもの居場所づくりに取り組む団体同士のネットワークを作り、子ども食堂MAPを作成・配布した。

①とよなか子ども食堂ネットワーク

さくら食堂(桜塚校区福祉会)	庄内南みんなの食堂(庄内南校区社会福祉協議会)
みんなの食堂(野畑校区福祉委員会)	たかがわ★みんなのひろば(高川校区福祉委員会)
どんぐり(北丘校区福祉委員会)	ローズコミュニティ・緑地子ども広場(社会福祉法人愛和会)
楽八親子・子ども食堂(有限会社楽八)	ぐーてん子ども食堂(NPO法人ZUTTO)
蛍池こども食堂(蛍池こども食堂実行委員会)	千里中央子ども食堂(千里中央子ども食堂をはじめようの会)
まんぷくほ〜む(まんぷくほ〜む実行委員会)	おかまち子ども食堂(NPO法人大阪府北部コミュニティカレッジ居場所づくりプロジェクト「ループ」)
団欒子ども食堂(団欒長屋プロジェクト)	豊中子ども食堂(多世代ネットワークLab)
かるがも食堂(豊中地区更生保護女性会)	豊中みらい広場(豊中みらい広場)
ココカラ食堂(大阪府社会福祉事業団 庄内介護予防センター)	和ZEN CAFÉ 子ども食堂(和ZEN CAFÉ)
ひだまり子ども食堂(社会福祉法人あけぼの会羽鷹池ひだまり保育園)	和居輪居こども食堂(豊中めぐりプロジェクト・団塊塾とよなか)
社会福祉法人豊中市母子寡婦福祉会	計21団体()は主催団体名

②子ども食堂ネットワーク会議

年月日	内容	参加団体
3.3.16	WEB会議方式による開催 1. 各機関からの情報提供 2. 各食堂の取り組み紹介 3. 助成金案内	9団体

③学習支援の取り組み

実施頻度 第2火

開催場所 11月 地域共生ホーム豊中めぐりぷらす和居輪居

12月～3月 豊中市すこやかプラザ ほっぺルーム

名称	対象	実施回数	子ども出席者数	その他出席者数(内訳)
わいわい 学習支援	CSWが相談対応して いる児童	7	22名	23名(学習支援V, 学生V)

参加者：中学生6名・小学生2名・学習支援学生ボランティア7名・一般ボランティア6名

④広報・啓発

豊中市子ども食堂MAP作成

発行月	印刷部数	配布先等
3.3	3,000部	公民館、図書館、情報サロン、少年文化館、人権平和センターなどに設置

6. 各種相談事業について

(1) 心配ごと相談事業（新型コロナウイルス感染症により職員対応分あり）

①実施日 毎週月・木曜日 13時～15時30分

②相談員 8名（民生・児童委員、学識経験者）

1) 開設日数・利用者数等

開設日数	利用者数	延べ相談件数
相談員対応：8日 職員対応：84日	63名	66件

2) 相談の内容

相談事項	件数	相談事項	件数	相談事項	件数
生計	4	健康・衛生	2	心身障害者（児）福祉	0
年金	0	医療	3	母子福祉・父子福祉	0
職業・生業	1	精神衛生	9	老人福祉	6
住宅	4	人権・法律	1	苦情	4
家族	16	財産	0	事故	0
結婚	0	児童福祉・母子保健	0	その他	7
離婚	0	教育・青少年	0		

(2) 年金・保険相談事業（第2・4木：13時～15時）

開設日数	利用者数	延べ相談件数
社会保険労務士相談：13日 中止：7日	10名	10件

【障害年金相談】（6月・10月2月実施）

開設日数	利用者数	延べ相談件数
社会保険労務士相談：2日 中止：5日	3名	3件

(3) 介護相談（毎週水：13時30分～15時30分）

開設日数	利用者数	延べ相談件数
豊中市老人介護者（家族）の会役員対応：0日 職員対応：49日	1名	1件

(4) 精神障害者生活相談（毎月第4火：13時～15時30分）

開設日数	利用者数	延べ相談件数
豊中市精神障害者家族会ゆたか会対応：2日 職員対応：10日	12名	22件

(5) 介護サービスの悩みごと相談窓口（毎週金：13時～15時30分）

開設日数	利用者数	延べ相談件数
介護相談員対応：11日 職員対応：38日	6名	6件

(6) 会議の開催状況

ふれあい福祉センター相談員連絡会の開催

実施方法	内容
書面による報告	相談事業実施状況の報告と市社協相談事業との連携について

7. ボランティア活動と育成について

ボランティアセンターを充実し、ボランティアスクールの継続とボランティアグループの連絡調整などを通じて、福祉意識の高揚と需給調整機能の整備に努めた。

(1) 登録ボランティア

①登録状況

登録人数	577名
男 性	187名
女 性	390名

参考：令和元年度

登録人数 563名

(男性178名 女性385名)

1) ボランティア相談数 2,378件

(内訳：情報提供等 2,268件 令和2年度ボランティア登録 55件 活動依頼受付件数 55件)

2) 校区別登録状況

校区名	人 数	校区名	人 数	校区名	人 数
大 池	24名	克 明	17名	北 条	16名
刀根山	29名	上新田	21名	寺 内	9名
桜井谷	28名	熊野田	21名	豊島北	11名
野 畑	10名	泉 丘	20名	豊島西	7名
上 野	36名	東 丘	5名	豊 島	19名
少 路	7名	西 丘	12名	豊 南	2名
北緑丘	9名	南 丘	7名	高 川	12名
東豊中	9名	北 丘	5名	庄 内	8名
東豊台	7名	東泉丘	9名	島 田	5名
蛭 池	15名	原 田	15名	野 田	9名
箕 輪	14名	緑 地	11名	庄内西	3名
桜 塚	13名	中豊島	18名	庄内南	7名
南桜塚	21名	小曾根	5名	千 成	4名
				市 外	75名

3) 活動状況

活動依頼受付件数	55件	
活動内訳	活 動	18件
	制度紹介	9件
	調整中	1件
	調整つかず	4件
	相談のみ	10件
	その他	13件
	校区ボランティア部会の紹介	0件

4) 月別活動状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
活動回数	4	13	101	114	107	110	117	96	101	51	20	110	944
延べ活動人数	7	30	67	69	92	205	147	151	55	24	27	95	969

②活動内容

ニーズ内容		件数（件）	活動回数（回）	延べ活動人数（名）
在 宅	1. 高齢者	7	7	7
	2. 障害者	0	0	0
	3. 児童	1	1	1
施 設	1. 高齢者	8	87	135
	2. 障害者	1	28	28
豊中市社会福祉協議会		8	18	99
子育て関係（健診・保育・保育園・幼稚園）		0	0	0
行政（体験学習を含む）		1	0	0
当事者組織		0	0	0
その他	1. 手作り介護用品	2	2	2
	2. 地域活動団体・校区	1	3	6
	3. 友愛電話訪問	74	671	148
	4. 歌体操	3	9	18
	5. ビデオ撮影	0	0	0
	6. ホームページ更新	8	8	8
	7. ユーあい号による送迎	13	13	13
	8. 学習支援の送迎	6	6	7
	9. 年賀状作成ボランティア	3	3	47
	10. 登録 VG 定例会	73	73	435
	11. ふらっと当番	0	0	0
	12. 上記以外	1	15	15
合 計		210	944	969

③友愛電話訪問

対象者	延べ活動日数	延べボランティア数	総電話訪問数
74名	32日	148名	671名

※緊急事態宣言中は活動を休止

※従来より広い場所で密を避け、電話機の個別使用と消毒を徹底して活動を行った

④福祉車両「ユウあい号」の利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
依頼校区数（校区）	—	—	—	1	0	1	3	3	—	—	—	1	9
活動回数（回）	—	—	—	1	0	1	5	4	—	—	—	2	13
延べ活動者数（名）	—	—	—	1	0	1	5	4	—	—	—	2	13
延べ利用者数（名）	—	—	—	1	0	1	15	12	—	—	—	2	31
走行距離（km）	—	—	—	15.9	0	3.0	97.0	81.5	—	—	—	26.8	221.2

※新型コロナウイルス感染症により、4月～6月・12月～2月は活動を中止

⑤子ども食堂及び学習支援時の送迎支援

和居輪居子ども食堂と市社協での学習支援における参加者の送迎に協力

協力グループ：豊中アッシー

対象者数：2名 延べ活動回数：6回 延べボランティア数：7名

⑥年賀状ボランティアの実施状況

豊中市ひとり暮らし老人の会の会員（1,042名）へ手作り年賀状を作成した。

11月13日、19日、12月22日の計3日間で、延べ47名の市民ボランティアが参加した。

*新型コロナウイルス感染症により、実施予定日が1回中止になり、郵送での手描きメッセージの提供に協力いただいた。

⑦新型コロナウイルス感染症関連で実施したこと

1) 登録ボランティアを対象としたコロナ自粛下における社会参加の変化に関するアンケートを実施
外出自粛が精神面や運動機能に及ぼす影響を調査するためにアンケートハガキを送付した。（別掲）

2) ボランティア活動再開におけるガイドラインの作成（別掲）
地域活動とあわせて感染症対策をしながらの活動についてガイドラインを作成した。

3) 手作りマスクの作成
外出自粛でボランティア活動が制限される中、自宅でもできるボランティアとして手作りマスクの作成を呼びかけ、集まったマスクは小学校や子ども食堂、大学生への食材支援等で配布した。
実施期間：5月 延べボランティア数：13名 作成したマスク数：約2,000枚

4) 食材支援の配布に協力
市社協が実施する食材支援の仕分け等に登録ボランティアグループの有志が協力した。
延べボランティア数：6名

5) イラスト作成ボランティアの募集
外出自粛が続く中、ひとり暮らしの高齢者を元気づけることを目的にイラストやメッセージを送付
自宅でイラストを描いて持参してもらう方法と、少人数で集まって活動する方法で実施した。
対象者：ひとり暮らし老人の会会員1,027名 延べボランティア数：40名 実施期間：9月中旬
実施回数：3回 実施場所：すこやかプラザ会議室

6) オンラインの活用
WEB会議を開催する為のアプリを使用する勉強会をボランティアグループで実施した。

(2) ボランティアセンターがらっとの運営

ボランティアセンターの利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
稼働日数(日)	21	18	22	21	20	20	22	19	20	19	18	23	243
来客人数(名)	100	20	117	128	78	119	126	97	73	44	35	159	1,096
登録者数(名)	0	0	5	4	1	2	7	12	9	4	1	7	52
相談件数(件)	281	86	177	163	134	194	229	196	157	133	217	301	2,268

(3) 会議等の開催状況

①地域ボランティア活動推進委員会

年月日	出席者数	主な議題
2.8.21	13名	1. 正・副委員長の選出について 2. 令和元年度ボランティアセンター事業報告について 3. 令和2年度ボランティアセンター事業計画について 4. 善意銀行の運営について
3.3.1	書面会議	善意銀行の運用について

②ボランティアセンターだより編集委員会

年3回開催し、ボランティアセンターだよりの掲載内容について企画・校正等を行った。

(4) ボランティアの組織化状況

①登録ボランティアの組織化

グループ名	活動内容	会員数	定例会	回数
手作り介護用品製作グループ 「小さな手」	手づくり介護用品の作成、介護者（家族）の会事業の支援	15名	第2木 第3木	2回
外出介助グループ 「みちしるべ」	外出支援ボランティア活動（散歩の付き添いなど） 車いす・アイマスク体験講師	14名	第4金	12回 (うち電話6回)
友愛電話訪問グループ 「聴くの会」	ひとり暮らしの高齢者への友愛電話訪問の実施	22名	第4木	1回
高齢者介護支援グループ 「ステッキ」	高齢者の外出介助、話し相手 インスタントシニア体験講師	9名	第3水	9回 (うち電話7回)
子育て支援・家事援助グループ 「そよかぜ」	1歳半健診のお手伝い 家事支援、子育て支援	7名	第3火	4回
ビデオ撮影グループ 「ズームイン」	映像による福祉活動の記録啓発	2名	第2火	1回
運転ボランティアグループ 「豊中アッシー」	福祉車両「ユウあい号」を使っての送迎	7名	第3木	12回 (うちメール5回)
青少年ボランティアグループ 「つぼみ」	障害者・児への支援 施設での活動、イベント手伝い	15名	第2木	—
いきいき歌体操グループ 「さわやか」	歌体操を通じてお年寄りや障害者の健康増進を図る	19名	第2火 第3水 第1日 第3日	20回 (うちハガキ4回)
パソコンボランティアグループ 「アクセス」	ボランティアセンターホームページの更新	7名	第1水 第3水	12回 (うち電話3回)
農業ボランティアグループ 「団塊塾とよなか」	農業、園芸等のお手伝いを通じての地域ボランティア活動	3名	第4水	—
11グループ		120名		73回

②登録ボランティアグループリーダー会

毎月第2金曜日に市社協登録ボランティアグループの代表が互いのグループ活動や状況について情報交換を行うために開催。(年5回開催・それ以外は新型コロナウイルス感染症により中止)

③豊中市社協ボランティア団体連絡会への支援

市内のボランティアグループの情報交換や連携を目的として豊中市社協ボランティア団体連絡会を結成し、ボランティアフェスティバル（オンライン）の開催やグループ活動紹介リーフレットの作成などを行った。

1) 豊中市社協ボランティア団体連絡会の開催

加盟団体間の情報交換や連携活動の促進、会員相互の交流、ボランティア活動の啓発事業企画・実施などを目指し開催。（44 団体が参画）

連絡会	年 3 回開催（うち 1 回：総会は書面決議）
役員会	年 2 回開催（うち 1 回は書面開催）

2) ボランティアフェスティバル（オンライン）の開催

市内のボランティアグループ間の交流や市民へのボランティア活動の啓発を目的に毎年会場で開催しているが、新型コロナウイルス感染症により、オンラインで「第 28 回豊中ボランティアフェスティバル～オンラインでつながろう～」を開催した。

年月日	内 容
3. 2. 22～ 3. 3. 31	市社協公式 YouTube チャンネル「豊中社協 TV」を活用して昨年のボランティアフェスティバルの様子やグループ活動紹介などの動画を期間限定で配信

3) 大阪府市町村ボランティア連絡会への参画

大阪府の市町村ボランティア連絡会に参画し、情報交換を目的に WEB 会議方式で研修会などに参加した。

④市社協災害支援ネットワーク

阪神・淡路大震災の教訓を活かし、緊急時における市民の協力体制を整備していくために結成し、活動を行っている。（39 団体が参画）

1) 市社協災害支援ネットワーク会議

令和 2 年度災害支援の取り組み報告、災害支援研修会の開催について等、書面報告を行った。

2) 災害支援訓練の実施

災害支援研修会を実施したため、令和 2 年度の訓練は実施せず。

3) 災害支援研修会の実施

年月日	場 所	参加人数	内 容	講 師
3. 1. 15	WEB 会議 方式に よる 研修会	308 名	1. 講 演 高齢者等の避難誘導と 「災害時ケアプラン」について 2. 講 演 コロナ禍での避難所運営について	1. 兵庫県丹波篠山市 長寿福祉課 副課長 松本 ゆかりさん 2. 豊中市危機管理課

4) 令和 2 年 7 月豪雨災害への支援

令和 2 年 7 月の豪雨により九州を中心に甚大な被害をもたらした。
市社協として支援活動を実施した。（別掲）

5) 令和 3 年 2 月福島県沖災害への支援

令和 3 年 2 月に福島県沖を震源とする地震により福島県内で甚大な被害をもたらした。
市社協として義援金募金箱を設置した。（別掲）

⑤企業・団体の社会貢献活動の支援

市内の企業・団体の社会貢献活動を推進するため、平成11年12月18日に企業・団体ボランティアネットワークとよなかを結成し、活動を進めた。

- 1) 会員の状況：団体会員17団体・個人会員7名
- 2) 企業・団体ボランティアネットワークとよなか運営委員会：新型コロナウイルス感染症により中止
- 3) 運営費の寄付
会費制を廃止し、運営費の繰越金を市社協常設型フードバンクの設立支援として寄付を行った。
- 4) 広報・啓発活動
 - (ア) ホームページ開設（ボランティアセンターホームページ内）
 - (イ) Facebookの活用
 - (ウ) パネル・パンフレットの活用
 - (エ) 企業出前講座「CSR等について」の周知

(5) 豊中市社協ボランティアバス事業

新型コロナウイルス感染症により実施せず

(6) 豊中・大槌・陸前高田 WEB 会議方式による交流会の実施

豊中市社協ボランティアバス事業が新型コロナウイルス感染症により中止となり、3月3日に豊中市内の高等学校（桜塚高校・刀根山高校）と岩手県大槌高校とのWEB会議方式による交流会を実施。後半では、マルゴト陸前高田のスタッフから、陸前高田市の今を屋外からオンライン復興最前線として災害から10年の陸前高田市の復興への動きと街並みの移り変わりを伝えてもらった。

参加者：53名（3高校：13名 8校区福祉委員会：33名 マルゴト陸前高田：1名 事務局：6名）

(7) ボランティアスクール関係

- ①ボランティア体験プログラム関係
 - 1) ボランティア体験プログラム：新型コロナウイルス感染症により実施せず
 - 2) ボランティア受入施設連絡会：新型コロナウイルス感染症により実施せず
- ②ボランティアはじめま専科：新型コロナウイルス感染症により実施せず
- ③スマホ講座

年月日	出席者数	講師	内容
2.11.16	7名	スマホ&パソコンらぼ（5名）	スマホの基本的な使い方など

(8) 小・中学校ボランティア体験の協力

学校へのボランティア体験学習・支援状況

- ①講師ボランティアの調整：依頼9回（延べ8団体）
- ②体験学習用機材の貸出：11件（車いす、アイマスク、白杖、インスタントシニア装具等）
- ③社協職員による講演：1回

※新型コロナウイルス感染症により、例年より体験学習の依頼が少なく、また依頼があった場合も講師調整がつかなかったこともあった。一方、中学校では、社協職員の講演を聞いた後で、コロナ禍でもできるボランティアを生徒たちで考え、地域の高齢者に手紙を書いたり、施設の利用者にDVDや寄せ書きを作ったりするなど、新しい取り組みを行ったところもあった。

(9) 活動援助

体験学習用機材の貸出（対象：小中学校、高校、施設等）：延べ貸出件数 12 件

(10) ボランティア保険の加入状況

保険名	人数	件数
ボランティア保険	5,284 名	195 件
ボランティア市民活動行事保険	39,460 名	290 件
非営利・有償活動団体保険	10 名	2 件
移送中事故傷害保険	5 名	1 件

(11) 調査・研究活動

- ①ボランティアグループ概要調査（2.4.30～5.29）市内のボランティアグループの活動状況について
- ②登録ボランティアの組織化に関する調査（3.2.1～3.31）ボランティア活動動向調査

(12) 広報啓発活動

ボランティアセンターだよりの発行（10月・3月）：各 3,000 部

(13) とよなか地域ささえ愛ポイント事業（市受託）

元気な高齢者（介護保険第 1 号被保険者）が何らかの支援が必要な高齢者への支援活動を行うことで、自身の介護予防の推進を図り、ポイントを付与することで高齢者の参加意欲を高め、高齢者同士のささえあいによる新たな地域福祉の人材育成につなげることを目的に実施する。

登録状況	1,051 名 (令和 2 年度新規登録者数 44 名・内ボランティア経験なし 14 名、累計 487 名)
説明会実施状況	第 1 月曜日・第 4 火曜日定例開催（11 回開催 合計 10 名参加） ※新型コロナウイルス感染症により 13 回中止
受入れ施設等の登録状況	介護保険施設等 100 施設 校区福祉委員会 36 会 市社協ボランティアセンター
施設及び校区福祉委員会への活動調整件数	7 件（相談：7 件、調整済み：0 件、調整中：7 件）

①とよなか地域ささえ愛ポイント事業推進委員会

「とよなか地域ささえ愛ポイント事業」について、円滑に事業を推進することを目的に年 2 回予定していたが、新型コロナウイルス感染症により 1 回のみの開催。

年月日	内容	出席者数
3.2.12	1. 正副委員長の選出 2. 令和元年度事業実施報告 3. 令和 2 年度事業実施状況および今後の予定について 4. 新型コロナウイルス感染症関連で実施したこと 5. 来年度事業について	16 名 うち WEB 会議 方式参加 10 名

②研修会

年月日	場 所	内 容	出席者数
2.10.8	文化芸術センター WEB 会議方式	講演：「ボランティア活動をしていつまでも元気に」 講師：桃山学院大学 非常勤講師 佐瀬 美恵子さん	会場 69 名 + WEB 会議方式 77 名
3.2.25	庄内公民館 とよなか国際交流センター すてっぷ WEB 会議方式	講演：「感染症対策について」 講師：ヘルスプロモーション推進センター代表 厚木市立病院 医師 岩室 紳也さん	会場 86 名 + WEB 会議方式 84 名

③活動支援金申込み状況

合計 438 名、 828,700 ポイント

ポイント数	人 数	ポイント数	人 数	ポイント数	人 数	ポイント数	人 数	ポイント数	人 数
100 P	2 名	1,100 P	5 名	2,100 P	6 名	3,100 P	0 名	4,100 P	0 名
200 P	37 名	1,200 P	16 名	2,200 P	14 名	3,200 P	4 名	4,200 P	2 名
300 P	6 名	1,300 P	8 名	2,300 P	6 名	3,300 P	1 名	4,300 P	1 名
400 P	43 名	1,400 P	23 名	2,400 P	6 名	3,400 P	3 名	4,400 P	3 名
500 P	3 名	1,500 P	1 名	2,500 P	18 名	3,500 P	3 名	4,500 P	1 名
600 P	21 名	1,600 P	20 名	2,600 P	2 名	3,600 P	4 名	4,600 P	2 名
700 P	9 名	1,700 P	4 名	2,700 P	2 名	3,700 P	3 名	4,700 P	1 名
800 P	19 名	1,800 P	23 名	2,800 P	5 名	3,800 P	5 名	4,800 P	3 名
900 P	5 名	1,900 P	6 名	2,900 P	3 名	3,900 P	2 名	4,900 P	1 名
1,000 P	16 名	2,000 P	16 名	3,000 P	8 名	4,000 P	3 名	5,000 P	43 名
合 計									438 名

④広報・啓発

- 1) ステッカー：新規受入施設に配布
- 2) 豊中市広報に隔月で説明会日時を掲載
- 3) 豊中市社協ボランティアセンター「ボランティアってなあに」「ボランティアセンターだより」に事業案内掲載
- 4) 市社協ボランティアセンター啓発チラシに事業案内を掲載
- 5) 市社協広報「みんなの福祉」に説明会案内を掲載
- 6) 啓発用リーフレット作成 (5,000 部)
- 7) ニュースの発行：年 2 回 (各 1,300 部)

⑤新型コロナウイルス感染症関連で実施したこと

- 1) 受入施設向けに緊急事態宣言発出中の受入状況を調査・アンケート：2 回実施 (4 月・2 月)
- 2) 活動登録者へ感染症対策に関する注意点を送付
- 3) 活動登録者・受入施設の双方を対象に活動の PR を募集
- 4) 活動説明用動画の作成

8. 在宅生活の支援について

(1) 市社協くらしささえあい事業

新規相談件数（件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事業全般	－	1	1	0	1	0	－	－	－	－	0	－	3
サポーター希望	－	0	1	0	0	3	－	－	－	－	1	－	5

*緊急事態宣言下は活動休止とし、急を要するものに関しては職員対応を行った。

緊急事態宣言解除後は感染症対策活動マニュアル「くらしささえあい事業再開にあたって」を安心サポーター全員に配布した。

①生活支援事業

住民参加型の有料（非営利）在宅福祉サービス

専門家による職業としての援助ではなく、互助の精神を基盤とした市民による社会奉仕活動

1) 利用者数（名）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
28	10	37	36	34	38	34	43	19	7	10	30	326

2) 利用日数（日）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
57	25	111	123	114	126	135	144	82	29	51	83	1,080

3) 主な活動内容別延べ件数（件）

調理	44	大掃除	3	育児援助	1
買い物	43	入院中の世話	0	書類の届出等	31
掃除	372	話相手・見守り	124	除草	410
洗濯	50	外出付き添い	30	その他	56
整理・片付け	24	送迎・通所援助	5	合計	1,193

*職員対応件数含む（63件、対応職員数：3名）

4) 新規相談件数（件）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2	4	15	5	10	7	7	12	0	3	3	11	79

5) 新型コロナウイルス感染症対応について

緊急事態宣言下及び大阪府危険信号が赤信号点灯時には原則活動休止した。

活動再開にあたっては、活動サポーターに消毒液、マスク、手袋、ゴミ袋を配布した。

②福祉便利屋事業

高齢者のちょっとした困りごとに対応するサービス（メニュー限定）

1) 登録者数（名）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
6	4	9	7	6	7	13	6	8	2	0	5	73

2) 活動件数 (件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規	6	4	9	7	6	7	13	7	8	2	0	4	73
継続	2	2	2	5	3	3	8	3	4	0	1	1	34
小計	8	6	11	12	9	10	21	10	12	2	1	5	107

3) 延べ活動サポーター数 (名)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0	0	16	22	16	18	28	16	15	0	1	8	140

4) 主な活動内容別延べ件数

内 容	件 数	内 容	件 数
買い物同行	0	簡単な日曜大工	4
話し相手	0	携帯電話操作	1
家具の移動	0	簡単な針仕事	0
電球交換	7	草むしり	41
ゴミだし・分別	12	荷物の入れ替え	8
重い物の移動	5	見守り・安否確認	7
大型ゴミ搬出	80	その他	0

5) 相談件数 (件)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
17	14	35	28	25	30	26	24	15	6	8	36	264

③安心・見守り事業

1) 見守り

普段は元気に暮らしているが、近くに身内や知り合いがなく病気などの緊急時に不安を抱えるひとり暮らしの方を対象に、事務局（社協職員）が聞きとり調査を行い、一定の研修を修了した安心サポーターを派遣する。安心サポーターは、定期訪問を行い顔なじみの関係をつくとともに、緊急時の支援や地域の情報・ひとり暮らし向けの事業の紹介などを行う。

(ア) 基本サービス

月1回の定期訪問（400円/30分、地域福祉活動や公的サービスの紹介など情報提供を行う）

(イ) 有料サービス（必要に応じて）

急病時の緊急の買物のお手伝い

入院時の手続きや連絡の手助け

(ウ) 協力ボランティア数：18名

(エ) 登録件数 (件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
新規	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
継続	16	16	16	16	16	16	16	16	16	17	16	16
合計	16	16	16	16	16	16	16	17	17	17	16	16

(オ) 実動件数 (件)：新型コロナウイルス感染症により月1回程度の電話訪問のみ実施した。

2) 安心コール

普段は元気に暮らしているが、近くに身内や知り合いがなく病気などの緊急時に不安を抱えるひとり暮らしの方を対象に、一定の研修を修了した安心サポーターが週1回電話による安否確認を行う。その際、体調不良や連絡が取れないなどの異変があれば、担当サポーターと事務局が支援を行う。

(ア) 基本サービス

週1回の電話による安否確認 (200円/月)

現在は、月曜日・木曜日の午前中に実施

(イ) 協力ボランティア数：40名

(ウ) 登録件数 (件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
新規	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	3
継続	33	32	32	32	32	31	31	32	33	33	33	33	387
合計	33	32	32	32	32	31	33	33	33	33	33	33	390

(エ) 実動件数 (件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
安否確認 電話による	延べ 件数	141	107	117	122	118	96	131	119	122	105	107	133	1,418
	対応 件数	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計		141	107	118	122	118	96	131	119	122	105	107	133	1,419

(オ) 新規相談件数 (件)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
0	0	0	0	2	2	3	0	0	2	0	2	11

(2) 権利擁護・後見サポートセンター

日常生活自立支援事業、法人後見事業、成年後見制度の利用促進など、認知症高齢者や知的障害者・精神障害者などの判断能力が不十分である方を支援する事業を進めている。

さらに、市民後見人の養成や市民後見人案件の申立調整や家庭裁判所からの推薦依頼による受任調整を豊中市及び大阪府社会福祉協議会とともに実施している。

成年後見サポートセンターでは、今まで培った活動実績やネットワークを生かし、市民に寄り添った権利擁護事業を展開している。

①日常生活自立支援事業及び財産保全管理サービス事業

1) 相談状況

(ア) 対象者状況別受付件数 (件)

	認知症 高齢者等	知的 障害者等	精神 障害者等	不明 その他	合 計
4月	70	16	57	0	143
5月	60	12	60	0	132
6月	87	18	79	1	185
7月	124	33	124	0	281
8月	120	23	120	2	265
9月	138	30	120	2	290
10月	141	34	129	2	306
11月	137	27	105	3	272
12月	133	17	95	2	247
1月	101	5	102	2	210
2月	96	18	119	0	233
3月	142	35	150	3	330
合 計	1,349	268	1,260	17	2,894

(イ) 相談内容別受付状況 (件)

福祉サービス利用援助	417	本事業の問い合わせ	110
日常的金銭管理	1,956	成年後見の問い合わせ	64
書類等預かり	1	権利擁護問い合わせ	12
保健サービス手続き	0	遺言	3
医療に関する手続き	292	財産保全問い合わせ	0
福祉サービス苦情	0	その他	115
今後の生活設計	262	合 計	3,232

(ウ) 新規相談・問い合わせ件数 (件)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
16	8	17	22	16	16	21	18	14	22	15	21	206

2) 契約件数（令和3年3月31日現在）

日常生活自立支援事業		171件
内 訳	認知症高齢者等	87件
	知的障害者等	14件
	精神障害者等	70件
財産保全管理サービス		0件

参考 令和2年3月31日実績

○日常生活自立支援事業	177件
内訳／認知症高齢者等	89件
知的障害者等	16件
精神障害者等	72件
○財産保全管理サービス	1件

3) 財産保全管理運営委員会

年月日	出席者数	主な議題
2.11.27	4名	令和2年度上半期定期監査

②法人後見事業

豊中市における権利擁護体制を充実するべく、市社協で成年後見人を受任し、後見活動を実施。

受任件数（令和3年3月31日現在）

件数	審判の確定日	後見類型
3件	23.9.7	後見
	23.9.10	後見
	26.6.25	保佐

③成年後見サポートセンター事業

1) 相談業務

(ア) 専門職のための権利擁護相談（件）

福祉・医療・介護専門職のための弁護士による法律相談を毎月開催

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2	0	0	2	1	2	0	2	1	0	2	2	14

(イ) 市民のための成年後見相談（件）

親族後見人・成年後見を利用検討している方のための弁護士による相談を毎月開催

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0	1	2	1	1	1	2	1	1	0	1	2	13

(ウ) 成年後見制度に関する相談（件）

市民・関係機関職員のためのセンター職員による相談を随時実施

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
9	7	13	16	8	12	14	12	8	14	24	23	160

2) 豊中市成年後見制度利用促進部会（豊中市福祉部地域共生課と協同で2回実施）

第1回	書面開催
第2回	令和3年3月19日（WEB会議方式もしくは会場参加で開催）

3) 市民後見人養成等事業

豊中市より委託を受け、大阪府社会福祉協議会とともに市民後見人を養成し、バンク登録後の市民後見人の活動をバックアップする。

(ア) 養成講座

期 間：令和2年8月22日～令和3年2月27日（基礎講習4日・実務講習7日）

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症により施設実習は中止

場 所：大阪社会福祉指導センター

令和2年度	大阪府全体	豊中市在住・在勤者
オリエンテーション参加者	54名	9名
基礎講習参加者	44名	9名
実務講習修了者	31名	3名

(イ) バンク登録者

登録年度	大阪府全体	豊中市在住・在勤者
平成25年～令和2年度登録者	223名	21名

(ウ) バンク登録者向け研修（市社協担当分）

※新型コロナウイルス感染症により中止

(エ) 市民後見人への専門相談・個別相談（後見人活動を行う市民後見人への活動支援相談・件）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0	0	0	2	2	2	0	2	0	2	2	2	14

4) 広報啓発活動

関係機関・団体・一般市民向けの啓発

(ア) 研修・講座での説明

年月日	内 容
2.6.17	市民後見人養成講座オリエンテーションの説明（中央公民館）
2.12.4	認知症予防講座にて成年後見制度の説明（くらしかん）
2.12.15	公民館事業で成年後見制度の説明（庄内公民館）
3.3.22	中央地域包括支援センター地域教室で成年後見制度の説明（すこやかプラザ）

(イ) 講演会の開催（共催含む）

年月日	内 容
2.7.27	市民後見人講演会（市民後見人養成講座オリエンテーション）
2.8.8	
2.10.27	市民公開講座「終活に向けて一緒に考えてみませんか？」 （NPO法人空き家サポートセンター・一部の参加者はWEB会議方式で参加）

(ウ) 権利擁護・後見サポートセンターニュースの発行：2月発行（1,500部）

5) 会議・検討会等への出席

年月日	内 容
2. 4. 27	ケース検討会議
2. 6. 12	ケース検討会議
2. 7. 10	市民後見人専門相談担当者連絡会議（府社協主催）
2. 8～10	市民後見人養成講座 基礎講習（府社協主催）
2. 10. 31	市民後見人受任者懇談会（府社協主催）
2. 10. 31	第1回市民後見人バンク登録者研修会（府社協主催）
2. 11～2	市民後見人養成講座 実務講習（府社協主催）
2. 10. 19	成年後見制度利用促進体制整備基礎研修（全社協主催）
2. 10. 20	成年後見制度利用促進体制整備基礎研修（全社協主催）
2. 11. 17	市町村担当者向けセミナー（大阪府主催）
2. 12. 16	成年後見制度利用促進体制整備応用研修（全社協主催）
2. 12. 17	成年後見制度利用促進体制整備応用研修（全社協主催）
2. 12. 18	成年後見制度利用促進体制整備応用研修（全社協主催）
3. 1. 25	高齢者・障がい者分野における新型コロナウイルスに関する連続学習会（日弁連主催）

(3) ファミリー・サポート・センター事業（市受託）

子育ての援助が必要な人と子育ての援助ができる人とを結びつける会員制の育児支援。

①利用状況

1) 会員状況（令和3年3月31日現在） 参考：令和元年度

依頼会員	1,892名	依頼会員：1,992名
援助会員	345名	援助会員：326名
両方会員	112名	両方会員：119名

2) 利用件数（件）及び実活動者数（人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用件数	68	37	158	159	122	189	184	203	207	199	235	260	2,021
実活動者数	21	13	35	34	32	37	52	48	53	44	42	42	453

3) 活動内容別件数

内 容	件 数 (件)
保育所・幼稚園の登園前の預かり及び送り	133
保育所・幼稚園の送り	44
保育所・幼稚園の迎え	229
保育所・幼稚園の送迎	50
保育所・幼稚園の終了後のお迎え及び預かり	551
小学生の放課後の預かり	37
放課後児童クラブの送り	2
放課後児童クラブの迎え	0
放課後児童クラブ終了後の預かり	33
放課後児童クラブの迎え及び預かり	136
子どもの病気回復期の預かり	0
子どもの習い事の送り	373
子どもの習い事の迎え	2
子どもの習い事の送迎	48
子どもの習い事の迎及び預かり	2
保育所・学校等休み時の時の預かり	48
保育所等施設入所前の預かり	0
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の預かり	58
保護者等の求職活動中の預かり	1
保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子どもの学校行事の場合の預かり	12
保護者等の外出の場合の預かり	36
保護者等の病気、その他急用の場合の預かり	11
他の子どもの病気等で保護者等が関わる間の預かり	33
双子の依頼会員での預かり	45
その他の預かり	101
その他の送迎	11
その他の送迎と預かり	10
その他の送りのみ	14
その他の迎えのみ	1
合 計	2,021

②講習会・交流会の開催

厚生労働省から提示された9項目24時間講習のカリキュラムに沿って、安心・安全な活動をするための講習会と会員同士の交流を深めるために交流会を開催した。

1) 講習会

年月日	出席者数	内 容
2.8.5	12名	安全と事故「乳幼児のための予防救急」
2.8.20	30名	心の発達とその問題「困っているすべての子どもたちのために」
2.9.14	13名	安全と事故「乳幼児のための予防救急」
2.9.18	14名	身体の発育と病気「子どもの様子と観察のポイント」 子どもの遊び「簡単おもちゃ作り」
3.2.25	14名	子どもの栄養と食生活「すくすくわくわく子育て家族の食生活～食べる力は生きる力～」
3.3.8	19名	安全と事故「乳幼児のための予防救急」

2) 会員交流会

年月日	出席者数	内 容	場 所
2.11.14	5名	ご近所交流会「心と体をほぐすゆったりヨガ」	豊泉家千里体育館

※新型コロナウイルス感染症によりグループでの交流会は行わず

③広報啓発活動

1) 会報 年4回発行（講習会案内含む）

2) 休日・出張てびき説明会

	年月日	出席者数	場 所
出張てびき説明会	2.9.14	9名	千里公民館コラボ
休日てびき説明会	3.2.14	16名	豊中市すこやかプラザ

3) 依頼会員向け登録説明会

毎週火曜日の午前と午後を実施 延べ回数：84回、延べ参加者数：203名

※新型コロナウイルス感染症により事前予約制とし、定員制限して実施

4) PRチラシと啓発用ウエットティッシュの配布

5) 20周年イベントに代わる記念品の配布

④新型コロナでの休校等による補助利用

新型コロナウイルス感染症対策に伴う小学校の臨時休校等によるファミリー・サポート・センター利用料補助について、国の制度に基づき市が利用料金を補助

相談件数：27件、利用件数：10件、延べ活動時間：293時間

⑤新型コロナウイルス感染症関連で実施したこと

1) 活動に関する問い合わせ：76件

2) 活動をする援助会員への消毒液とマスクの配布

3) 感染予防の周知

4) 「感染症補償保険」に関する周知

(4) 福祉機器貸出事業

在宅で日常生活を営むことに支障のある方に福祉機器を貸し出すことにより、その福祉の増進を図る。

福祉機器	貸出件数	保有台数
車いす	101 件	44 台 (すこやかプラザ 23 台・地域福祉活動支援センター5 か所 21 台)

* 電動階段昇降機の保有台数：1 台

(5) 介護相談員派遣事業 (市受託)

令和 2 年度の介護相談員派遣事業は、新型コロナウイルス感染症により、介護保険施設への訪問は行わず、介護相談員が電話・オンラインによる利用者の状況聞き取り、施設利用者と手紙・絵葉書での交流を行った。また、シンポジウムおよび研修会は中止した。

①電話・オンラインでの状況聞き取り

活動相談員数	38 人
施設数	83 施設
相談件数	25 件

②介護サービス電話相談

活動相談員数	38 人
開設日数	50 日
相談件数	25 件

③手紙・絵葉書での交流

活動相談員数	28 人
対象施設数	22 施設 (希望された施設に送付)
相談件数	25 件

④介護相談員連絡会

新型コロナウイルス感染症対策のため毎月開催とせず、6・7・9・10・3月の第4火曜日に開催し、コロナ禍での活動内容の検討・情報共有を行った。

⑤調査研究活動

コロナ禍における施設の状況および、介護相談員派遣事業への要望をアンケートで集約した。
(受入施設：101 か所・回答率：50.5%)

⑥広報啓発活動

- 1) 事業報告書 (600 部) の作成
- 2) 介護相談員ニュースの発行 (2,000 部)
- 3) 介護相談員リーフレットの作成 (1,000 部)

⑦その他

介護相談員養成研修に 2 名が参加し、新たに相談員として登録した。
令和 2 年厚生労働省通知により、名称が「介護サービス相談員」に変更された。

9. 生活費・活動費への支援について

(1) 各種貸付資金

低所得者や障害者世帯、母子世帯などの生活向上と自立を支援するために、「大阪府生活福祉資金」貸付制度と、新型コロナウイルス感染症による経済的影響に対応するために、「新型コロナウイルス感染症特例」貸付制度の適正な運営に努めた。(令和3年3月31日時点)

貸付金の種類			申込 件数	貸付 件数	貸付決定金額	令和元年度 貸付実績	
生活 福祉 資金 (低所得者・高齢者・障害者世帯などを対象にした貸付制度)	福祉 資金	福祉費	生業を営むために必要な費用	63件	58件	22,848,000円	88件
			住居の移転に必要な費用	0件	0件	0円	0件
			療養に必要な費用・療養期間中の生計維持費用	1件	1件	347,000円	3件
			障害者用自動車の購入に必要な費用	1件 (うち1件審査中)	0件	639,000円	1件
			福祉用具の購入に必要な費用	0件	0件	0円	2件
			技能習得に必要な費用	0件	0件	0円	1件
			その他 (住宅改修・生活必需品購入・葬儀費用など)	2件	2件	1,230,000円	2件
	教育 支援 資金	教育支援費 (奨学金が出るまでに当面必要な授業料貸付)	21件 (うち3件審査中)	19件	19,734,000円	27件	
就学支度費 (奨学金が出るまでに必要な入学金など貸付)	24件 (うち1件審査中)	22件	28件				
総合 支援 資金 (離職が仕事をみつけるまでの生活費などの貸付制度)	再就職までの生活費 (6か月間)		5,451件	4,261件	1,514,784,000円	4件	
	生活 支援費	再就職までの生活費 (6か月間)	12件	12件 (うち1件辞退)	5,039,000円	4件	
	住居 入居費	住居を確保するための必要経費 ※住居喪失世帯対象	0件	0件	0円	0件	
	一時生活 再建費	家財道具の購入や滞納家賃分 及び債務整理に必要な費用	2件	2件	219,000円	0件	
	総合福祉資金コロナ特例		2,743件 (うち294件審査中)	2,427件	1,262,200,000円	—	
	総合福祉資金コロナ特例延長		1,595件 (うち60件審査中)	1,532件	89,676,000円	—	
総合福祉資金コロナ特例再貸付		1,099件 (うち808件審査中)	288件	157,650,000円	—		
臨時特例つなぎ資金 (住居を失った離職者のみ対象・住居確保給付金や生活保護を受給するまでの一時的な小口貸付)			0件	0件	0円	0件	
緊急小口資金 (生活が安定するまでつなぎの小口貸付) ※新型コロナ特例緊急小口資金は除く			21件 (うち1件審査中)	16件	1,490,000円	25件	
緊急小口資金コロナ特例			3,756件 (うち80件審査中)	3,633件	695,520,000円	—	
不動産担保型生活資金 (高齢世帯対象・土地・家屋を担保にした在宅生活支援の貸付)			2件	0件	0円	1件	

(2) 住居確保給付金（市受託・社協受付分）

生計中心者が離職し、住宅を喪失している世帯もしくは喪失の恐れがある世帯が対象。住宅費（家賃）を3ヶ月間支給し、離職者に就労支援を行いながら、住宅及び就労機会の確保に向けた支援に努めた。また、「新型コロナウイルス感染症特例」貸付制度の影響から、令和2年4月20日から委託元である豊中市くらし支援課が事務受付を行っている。

単身世帯 42,000 円、2人世帯 50,000 円、3～5人世帯 55,000 円、6人世帯 59,000 円、7人以上世帯 66,000 円

※いずれも限度額・所得制限あり

新規来館 相談件数	新規電話 相談件数	延べ対応 件数	申請者	支給 決定	不支給 決定	申請中	中止	支給総額
12 件	18 件	64 件	7 件	7 件	0 件	0 件	2 件	726,600 円

※令和2年4月20日まで受付分（延長・再延長の利用も含む）

10. 介護技術等の研修及び人材育成に関する研修について

(1) 実習生等の受け入れについて

①中央地域包括支援センター：なし

②地域福祉活動：なし

11. 介護サービスについて

(1) 居宅介護支援事業（事業所名：豊中市社会福祉協議会ケアプランセンターほほえみ）

介護支援専門員（ケアマネジャー）がご本人やご家族の希望を聞き、状態の改善、自立をすすめ、住み慣れた地域での生活を基本に、介護サービスと地域資源とを包括的に利用できるようなケアプランを提案し作成した。令和2年度より中豊島介護サービスセンター（ケアプランセンターほほえみ）1か所で事業を行っている。

令和2年度は新型コロナウイルス感染症により、例年実施してきたイベントや外部研修会への参加など人が集まる行事等が実施できなかった。

*従事職員：17名（令和3年3月末現在）

①サービス提供実績

1) 年間人数（※令和元年度は中豊島・桜井谷の2か所で事業実施）

	介護	予防
2年度実績	4,685名	1,117名
元年度実績※	5,815名	1,476名

2) 介護度別利用者数（令和3年3月実績）

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
114名	132名	54名	42名	24名	366名
31.0%	36.1%	14.8%	11.5%	6.6%	100.0%

要支援1	要支援2	合計
26名	58名	84名
31.0%	69.0%	100.0%

3) 認定調査実績（※令和元年度は中豊島・桜井谷の2か所で事業実施）

	豊中市	他市町村	合計
2年度実績	97件	6件	103件
元年度実績※	457件	6件	463件

②サービスの質の向上に関する研修（主なものを抜粋）

年月日	内 容
随時	更新研修専門課程Ⅰ・Ⅱ
2.4.7	軽度者の福祉用具貸与の取り扱い
2.4.14	新型コロナウイルス感染症への対応について
2.4.21	認定調査の取り扱い、給付金の取り扱い
2.5.11	事例検討「精神的に不安定で家族に暴力をふるう利用者への支援」
2.5.19	新型コロナウイルス感染拡大防止について
2.5.26	ひと声ふれあい収集・安否確認ホットラインについて
2.6.2	事例検討「成年後見制度につなげた・つながらなかった事例」
2.6.9	事例検討「送迎サービス『ほのぼの号』を利用した事例」
2.6.16	事例検討「訪問介護・総合事業訪問型サービスの利用について」
2.6.23	福祉用具の紹介、住宅改修事例の紹介
2.6.30	福祉用具「マッスルスーツ」の紹介
2.7.7	事例検討「経済的理由で介護が不十分になっている事例」
2.7.14	事例検討「自宅での見取りを行う家族を支援した事例」
2.7.21	救急タグの利用について
2.8.4	事例検討「高齢者虐待」
2.8.18	新型コロナウイルス感染予防の注意喚起、個人情報保護に関すること
2.9.1	事例検討「日常生活自立支援事業へつなげた事例」
2.9.29	事例検討「障害年金について」
2.10.6	事例検討「緩和ケアを受けた利用者の事例」
2.11.2	事例検討「認知症によるBPSDへの対応が必要な事例」
2.11.17	高機能除菌スプレーの紹介
2.11.30	事例検討「成年後見制度の利用について」
2.12.22	事例検討「高次脳機能障害の利用者の事例」
3.1.26	人権研修「認知症の人の日常生活等における意思決定支援」
3.2.2	事例検討「若年性認知症の利用者への支援について」
3.2.16	浴槽用手すりの紹介
3.3.2	事例検討「多重債務者生活相談窓口につなげた事例」
3.3.30	次期介護報酬改定の主な見直し事項について

③社会貢献事業

新型コロナウイルス感染症により、地域イベントなどが自粛され、参加の機会がなかった。

④その他

- 1) 介護支援専門員実務研修見学実習の受入れ：1名
- 2) サービス利用者に対する、厚生労働省から給付された布マスクの配布（3回）

(2) 訪問介護事業等（事業所名：豊中市社会福祉協議会ヘルパーステーション）

従事職員：67名（令和3年3月末現在）

①高齢者（介護保険法関連）

ホームヘルパーが日常生活を営むことに支障のある高齢者の家庭を訪れ、身体の介護や家事サービスを提供した。コロナ禍においては感染防止に留意しつつ、滞ることなくサービス提供を行った。

1) 年間サービス提供実績

介護給付	利用人数	訪問回数	訪問時間
2年度実績	1,708名	19,336回	21,606時間
元年度実績	1,818名	20,544回	22,726時間

総合事業	利用人数	訪問回数	訪問時間
2年度実績	818名	5,517回	5,383時間
元年度実績	967名	5,995回	5,674時間

2) 介護度別内訳（令和3年3月末現在）

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
51名	55名	18名	9名	5名	138名
37.0%	39.9%	13.0%	6.5%	3.6%	100.0%

要支援1	要支援2	合計
24名	39名	63名
38.1%	61.9%	100.0%

3) サービス内容別利用者状況（令和3年3月実績）

	総合事業	身体介護	生活援助	身体+生活	合計
訪問回数	417回	411回	356回	945回	2,129回
	19.6%	19.3%	16.7%	44.4%	100.0%
訪問時間	403時間	418時間	372時間	1,097時間	2,290時間
	17.6%	18.3%	16.2%	47.9%	100.0%

②障害者（障害者総合支援法関連）

ホームヘルパーが日常生活を営むことに支障のある障害者の家庭を訪れ、身体の介護や家事サービスを提供した。コロナ禍においては感染防止に留意しつつ、滞ることなくサービス提供を行った。

1) サービス提供実績（年間）

	利用人数	訪問回数	訪問時間
2年度実績	407名	7,024回	7,677.5時間
元年度実績	397名	7,175回	7,977時間

③ガイドヘルプ事業

ガイドヘルパーが障害を持つ方の外出を介助し、自立と積極的な社会参加をサポートした。
コロナ禍においては外出を控える傾向から、昨年と比し訪問時間数は減少している。

1) 移動支援サービス提供実績

	利用人数	訪問回数	訪問時間
2年度実績	100名	567回	641時間
元年度実績	103名	486回	1,018時間

2) 同行援護サービス提供実績（視覚障害）

	利用人数	訪問回数	訪問時間
2年度実績	191名	830回	4,118時間
元年度実績	219名	1,042回	5,512時間

④サービスの質の向上に関する外部及び内部研修会出席（主なものを抜粋）

1) 内部研修

年月日	内容	参加対象
2.4.15	新型コロナウイルス感染症対策について	全職員
2.6.17	熱中症予防・食中毒防止について 自転車における安全運転について	全職員
3.1.20	人権研修（レポート提出）	全職員

2) 外部研修（外部研修の受講者は定例会にて伝達研修を実施）

年月日	内容
2.12.9	感染症対策の基本と新型コロナウイルス感染症
2.12.15	高齢者虐待防止と不適切なケア 豊中市における高齢者虐待の実際
2.12.17	業務効率化とICT活用

⑤社会貢献事業

コロナ禍において地域行事の大半が中止され、介護サービスセンター独自のイベントも中止した。

1) 城山町2丁目自治会の行事への参加

⑥その他

- 1) 新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ（配布：4月・3月）
- 2) 「ヘルパーハンドブック」（配布）
- 3) 手作りマスクの作り方（配布）
- 4) ケアの自主点検実施
- 5) 「誕生日カード」配布（毎月）

(3) 訪問看護事業（事業所名：社会福祉法人豊中市社会福祉協議会訪問看護ステーション）

看護師が家庭を訪問し、療養の世話や診療の補助を行った。

コロナ禍においては感染防止に留意しつつ、滞ることなくサービス提供を行った。

*従事職員：10名（令和3年3月末現在）

①介護保険

1) サービス提供実績

介護給付	利用人数	利用回数	予防給付	利用人数	利用回数
2年度実績	394名	2,259回	2年度実績	42名	187回
元年度実績	436名	2,405回	元年度実績	42名	144回

2) 介護度別利用者数（令和3年3月実績）

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
0名	3名	6名	11名	9名	7名	5名	41名
0%	7.3%	14.6%	26.8%	22.0%	17.1%	12.2%	100.0%

②医療保険

1) 利用者数：12名（令和3年3月実績）

2) サービス提供実績

	利用人数	利用回数
2年度実績	130名	964回
元年度実績	122名	911回

③サービスの質の向上に関する外部及び内部研修会出席（主なものを抜粋）

年月日	内容
2.6.17	筋肉を維持するための栄養
2.7.15	防災研修
2.8.7~9	精神科訪問看護研修
2.10.21	精神科看護について
2.11.26	精神科算定要件フォローアップ研修
3.1.20	事故対応研修、認知症の人の自己決定支援について
3.2.17	高齢者虐待・身体拘束について
3.3.13	今知っておきたいうつ病の理解と支援
3.3.17	感染症予防について

④その他

- 1) 社会貢献事業として、月1回「介護相談窓口」の開設
- 2) 在宅医療・介護連携支援センターの窓口相談に職員派遣

(4) 障害支援区分認定調査委託業務（市受託）

障害支援区分更新に伴う認定調査を行った。令和2年度末をもって受託終了。

1) 障害支援区分認定調査件数

	調査件数
2年度実績	168件
元年度実績	264件

(5) ふれあい出前講座

社会貢献事業の一環として、地域の各種団体が開催するサロンや集会に職員が出向き、介護をテーマにした講座や、介護予防体操、認知症予防ゲームなどを行っている。

コロナ禍において活動自粛を余儀なくされ、派遣依頼も大幅に減少した。

【活動実績】庄内南校区

	件数	参加人数
2年度実績	1件	7名

(6) 地域包括支援センター事業（市受託）（設名：中央地域包括支援センター）

地域で暮らす高齢者の総合相談窓口、地域と介護と医療の強化、介護予防啓発等の事業を実施。

また、介護予防支援事業所として、要支援認定者の介護予防プランの作成も行っている。

①総合相談の状況

相談経路	延べ件数
本人	1,878件
家族・親族	1,526件
介護支援専門員	851件
介護サービス従事者	99件
近隣住民・知人	131件
民生・児童委員等福祉関係者	206件
市町村関係部署・警察	396件
その他	556件
合計	5,643件

相談内容	延べ件数
介護予防支援	423件
介護保険サービス	3,060件
虐待	422件
成年後見関係	65件
消費者被害	12件
生活上の相談	2,399件
介護の相談・介護者支援	282件
福祉サービス	98件
保健・医療サービス	350件
認知症	982件
その他	451件
合計	8,544件

②介護予防サービス計画作成状況

	包括作成		委託作成	
	延べ件数	月平均	延べ件数	月平均
要支援1	1,254件	105件	1,796件	150件
要支援2	1,388件	116件	2,562件	214件
事業対象者	11件	1件	0件	0件
合計	2,653件	222件	4,358件	364件

③認定調査件数：6件

④地域包括ケア体制

高齢部会の開催	「地域包括ケアシステム」構築のため5校区において高齢部会の開催を予定したが、新型コロナウイルス感染症により2校区で実施した また、2回の個別事例検討会を開催した
高齢者権利擁護事業	虐待相談受理件数：24件（うち、市の虐待認定件数14件） ⇒市の担当課と連携し対応 成年後見事業の身近な相談窓口として、個別ケースの対応等を通じ市・司法書士・弁護士と連携
司法書士による「高齢者お悩み相談会 in 熊野田分室」の開催	金銭管理や相続問題等に対し、熊野田分室において司法書士による相談窓口を定期的で開催 年8回開催：相談件数17件、相談者21名 （新型コロナウイルス感染症により4回中止）
地域教室	介護予防の普及や支え合い啓発等をテーマに年間5回教室開催 コロナ禍において郵送にて「エンディングノート」・「脳トレ」を実施した
地域支援活動	地域の集まりに参加し、包括業務の紹介や介護予防の啓発等を行うとともに、介護保険サービス事業所と連携し健康講座を開催した

⑤ケアマネジャーへの支援

年度当初にコロナ禍でのケアマネ業務についてのアンケートを実施。その後、WEB会議方式を利用した事例検討会を年3回実施。ケアマネジャー同士の情報交換や相談窓口となっている。
また、ケアマネジャーからの困難事例の相談対応も随時継続している。

⑥介護予防に向けての支援

地域の通いの場づくり支援事業	コロナ禍によりDVDや介護予防チラシを用いて普及啓発を実施した またすこやかプラザ屋上や公園で体操体験会を実施した
自立支援型「地域ケア個別会議」の開催	介護予防の考え方や自立支援ケアマネジメント力強化を目的に、地域のケアマネジャーを事例提供者、自立支援に関わる専門職を助言者に迎えた「地域ケア個別会議」を開催 同会議にて必要と判断された事例に対し、助言者が直接訪問する「スポット訪問」を提案・実施。具体的な学びができ、多職種間のネットワーク構築も進んでいる （年2回開催・4事例検討 見学者合計：42名）

⑦認知症地域支援・ケア向上事業

「早期発見・早期治療」を目指し、認知症理解の啓発や医療に繋げるためのネットワーク構築を実施。

1) 相談ケース

		本人	家族 親族	介護 支援 専門員	地 域	地域 包括支援 センター	認知症 疾患医療 センター	その他	合 計
認知症 の診断	あり	66 件	226 件	105 件	46 件	2 件	2 件	74 件	521 件
	なし	69 件	128 件	52 件	29 件	0 件	2 件	78 件	358 件
	不明	5 件	26 件	18 件	9 件	1 件	0 件	21 件	80 件
合 計		140 件	380 件	175 件	84 件	3 件	4 件	173 件	959 件

2) 虹ねっと連絡会認知症支援部会及び認知症連携担当者会議（実務担当者会議）の開催

支援体制の構築や支援方策の充実に向け、認知症支援部会（書面）3回実施

認知症連携担当者会議（WEB 会議方式）9回実施

3) 若年性認知症支援事業・若年性認知症本人・家族の集い「ももの会」の開催

コロナ禍においては感染症対策をし、定員を減らして開催（2回開催・うち1回は屋外で開催）

会員同士の繋がりが途切れないよう、「ももの会通信」を2回発行し交流を図った

4) 広報・啓発活動

コロナ禍において「とよなかオレンジフェア」は開催中止となったが、認知症への周知啓発は重要であるという観点から、認知症支援部会からの情報発信として「コロナ禍にある認知症のご本人やご家族の方へ」を作成し、回覧板を活用するなどして広く周知を図った

5) 豊中市版 認知症対応マニュアル

専門職向けに WEB 会議方式で研修を開催し、172 人が参加

6) キャラバンメイト連絡会 企画部会

認知症についての周知啓発を行うために、事務局として企画部会を5回開催

図書館での認知症サポーター養成講座5回開催

7) 認知症カフェの立ち上げ支援

地域共生ホーム和居輪居を拠点としたおれんじカフェわいわいの立ち上げ支援を行う

12. 善意銀行の運営について

広く市民の善意の預託（寄付金）を受け、ひとり暮らし高齢者への年賀状、罹災世帯への見舞金、入学祝い金などに払出を行った。

(1) 預託及び払出状況

預託・払出	金額
預託金	7,023,199 円
前年度繰越金	11,768,958 円
貸付返済金	267,340 円
合計	19,059,497 円
払出金	1,953,899 円

* 預託及び払出状況は、預金利子等を含まない

(2) 払出の内訳

種別	金額	備考
火災等罹災世帯見舞金等	115,000 円	23 世帯
生活困窮者貸付金	485,520 円	償還 (23 件 : 267,340 円) 未償還 (22 件 : 218,180 円)
生活困窮者の支援	577,992 円	コロナに負けるなキャンペーン 入学祝い金 21 世帯
ひとり暮らし高齢者の見守り支援	297,069 円	年賀状 高齢者福祉便利帳 など
災害への支援	71,004 円	救援物資送付 など
子ども・若者の支援	407,314 円	子ども食堂学生サポーター交通費 子ども食堂活動助成金 びーの×びーの運営助成金 など
合計	1,953,899 円	

(3) 年賀状ボランティアの実施状況

豊中市ひとり暮らし老人の会の会員（1,042 名）へ手作り年賀状を作成した。

11 月～12 月に計 3 日間で、延べ 47 名の市民ボランティアが参加した。

新型コロナウイルス感染症により、上記以外の実施予定日が中止（1 回）となり、郵送でも手描きメッセージの提供に協力いただいた。

13. 当事者組織の支援と育成について

(1) ひとり暮らし老人の会の支援

校区福祉委員会の協力を得ながら、「孤独の解消」と「一人よりみんなと」をスローガンに 65 歳以上のひとり暮らし高齢者が同じ立場の仲間や地域住民との交流を深める活動を行っている。

37 校区のひとり暮らし老人の会連絡会の事務局として会運営の支援・調整を行った。

①組織状況（令和 2 年 5 月 31 日現在）

校区名	会名	会員数	結成年月	校区名	会名	会員数	結成年月
大池	さつき会	37名	S54.5	北丘	ちさと会	40名	H3.4
豊島北	長月会	18名	S54.9	野田	ことぶき会	38名	H3.12
上野	卯の花会	39名	S55.10	庄内南	みどりの会	休会中	H4.6
中豊島	七宝会	21名	S59.9	野畑	薫会	35名	H4.8
刀根山	ほのぼの会	64名	S59.12	東泉丘	桃の会	24名	H6.4
桜井谷	桜の会	28名	S61.4	泉丘	いずみ会	17名	H6.4
東豊中	きさらぎ会	28名	S62.2	島田	気楽会	休会中	H6.5
東豊台	きんもくせい	19名	S62.6	庄内西	青空会	25名	H6.11
南桜塚	南桜塚ときわ会	45名	S62.6	西丘	むつみ会	17名	H7.4
豊南	ときわ会	41名	S62.7	北条	コスモス会	34名	H8.3
東丘	八千代クラブ	54名	S62.7	寺内	ひまわり	35名	H8.4
克明	克明桜の会	16名	S63.4	小曾根	はつね会	41名	H8.4
桜塚	まほろば会	33名	S63.6	熊野田	花みずき会	36名	H10.5
南丘	南町いちの会	20名	S63.9	高川	たか川会	38名	H10.10
原田	やよい会	10名	H1.4	緑地	緑地会	37名	H13.11
箕輪	若松会	36名	H1.4	豊島西	スマイレグループ	27名	H14.3
蛭池	ほたる会	22名	H1.9	上新田	千里若竹会	10名	H14.4
少路・北緑丘	すみれ会	37名	H1.11	千成	お〜い千成ゲンキ会	休会中	H14.8
豊島	わかい会	22名	H1.12	合計	37校区	1,044名	

②会議等の開催状況

会議名	年月日	内容
役員会 (WEB 会議方式)	2.10.6	ひとり暮らし老人の会連絡会の活動・運営について協議 参加者：7名
総会（書面開催）	2.5.14	ひとり暮らし老人の会相互の交流と、会活動を円滑に推進
連絡会	2.9.23	新型コロナウイルス感染症により中止
シングルライフ 編集委員会	—	広報誌の編集・発行について協議 新型コロナウイルス感染症により中止

③連絡会活動について

- 1) ブロック交流活動：新型コロナウイルス感染症により中止
各会からの参加者が、趣味活動を通じて情報交換や交流を行うために開催（各ブロック年 1 回開催）
目的：生きがいつくりの場を提供するとともに、会員同士の交流を深める
- 2) ブロック活動：新型コロナウイルス感染症により中止
ブロックごとに、各会相互の教養や親睦を深めるために開催（各ブロック年 1 回開催）
目的：ブロックごとの親睦を深め、ブロック活動を推進する

- 3) 第10回 シングルフェスティバル：新型コロナウイルス感染症により中止
趣味・教養を高め、趣味発表の機会をもち、会員間の親睦、交流と会活動の啓発を図る
- 4) シルバー作品展：新型コロナウイルス感染症により中止
自主財源の確保を目的に6か所の地域福祉活動支援センターで開催のシルバー作品展において、手作り作品の販売を行うとともに、「とよなか道端の駅」への作品提供協力も行う
- 5) 連絡会研修会：新型コロナウイルス感染症により中止
- 6) 各会の活動として、会員の安否確認や案内のポスティング、配食やテイクアウト等を実施。

④広報啓発活動について

1) 戦後75年企画「未来への遺産」事業の実施

会員の戦争体験や昭和のくらしの様子等を文書化し、次世代へと語り継ぐ契機とする。

発行部数	500部
対象	ひとり暮らし老人の会各会・市社協関係者・行政・小中学校など

(2) 老人介護者（家族）の会の支援

認知症やねたきり等の高齢者等を介護している家族が連帯し、相互の交流と親睦をはかりながら、要介護者とその家族介護者の福祉向上を目的とする会である。

事務局を市社協におき、各種連絡調整を行った。

①会員状況：176名（会員154名、賛助会員15名、特別賛助会員7名）

②会議・研修会・懇談会等の開催状況

- 1) 総会の開催：5月～6月にかけて書面審議にて実施
- 2) 役員会の開催：年6回実施し、会の活動、運営について協議した。
- 3) 研修会(施設見学)の開催：新型コロナウイルス感染症により中止
- 4) 交流会の開催
男性介護者交流の集い(社協事業に協力)、若い家族介護者交流会、介護サービス利用者家族交流会、看取り会員ふれあい交流会、中部・南部合同地区懇談会については、新型コロナウイルス感染症により中止
- 5) 大阪府介護者（家族）の会連絡会：交流会の代わりにアンケートに協力

③介護なんでも相談「ほっとライン」

週1回（水曜）、職員対応にて実施し、必要に応じ介護者（家族）の会の役員に繋いだ。

④広報・啓発活動

介護者通信	年2回発行：各2,000部
かわら版臨時号	年3回発行：各200部

⑤新型コロナウイルス感染症関連で実施したこと

1) マスク送付・手渡し

会にご寄付いただいたマスクを、希望する会員に、年2回延べ43名に送付した。

2) 役員による電話訪問・メール訪問・自宅訪問

役員により、会員（賛助会員も含む）に、年3回電話訪問を実施した。

3) アンケート

令和3年2月にコロナ禍における近況などの会員へのアンケートを実施した。

4) TOYONAKA ケアメンいきいき倶楽部

例年は、アートランド YOU2（岡町商店街内）で、第2金曜日に、男性介護者が集い、食事・カラオケ等を実施していたが、令和2年度は対面での交流会年1回、WEB会議方式にて年2回実施

年月日	開催場所・開催方法	出席者数 (世話役も含む)
2.11.13	中央公民館	17名
3.2.12	WEB会議方式 ※難しい方はすこやかプラザにて参加	WEB会議方式参加10名 会場参加2名
3.3.12	WEB会議方式 ※難しい方はすこやかプラザにて参加	WEB会議方式参加8名 会場参加3名

5) おれんじカフェ和居輪居への開催協力

年月日	内 容	出席者数
2.7.2	立ち上げ会議	役員2名
2.11.6	おれんじカフェ①	役員2名
3.2.12	スタッフ会議	役員1名
3.3.12	おれんじカフェ②	役員2名

⑥その他

リサイクル（紙おむつ）配布

ご寄付いただいた紙おむつを、希望する会員宅（延べ18件）へ配達した。

(3) 家族介護者交流事業(市受託)

在宅で高齢者を介護している介護者を対象に、心身のリフレッシュと情報交換を目的としているが、新型コロナウイルス感染症により中止。

(4) 障害児・障害者施設等関係

①福祉の店「なかま」運営委員会

阪急豊中駅北改札口前の公共スペースを豊中市より提供を受け、障害者の生きがいの場と地域住民とのふれあいの場として、福祉の店「なかま」を設置。運営委員会を市内25作業所で組織。（年6回実施・うち1回はWEB会議方式）

1) 福祉の店「なかま」について

事業概要	売上金
情報スペース（ビデオ上映・ボランティア求人票） 啓発部門（紹介冊子・作品展示など） ＊緊急事態宣言により4月7日～6月30日は臨時休業	3,028,842円 （店舗）

2) 福祉の店「なかま」出張店

地域のまつりなどに参画作業所が出張店として販売を実施：売上金123,445円（出張店分）

3) すこやかプラザ内展示ケース

すこやかプラザ内で展示をしている授産製品の販売：売上金3,640円（ショーケース展示分）

4) 赤い羽根共同募金 寄付つき商品販売

赤い羽根共同募金の寄付つき商品セットを企画、校区や店舗にて販売。

（参画事業所16事業所：売上金235,200円）

5) ジブラルタ生命事業所応援キャンペーン

ジブラルタ生命より、事業所応援として学校等への手土産にセット商品を販売した。

（参加事業所16事業所：売上金262,550円）

<売上金額> 店舗+出張店（※27年度～店舗+出張店+展示ケース）※R2年度は4）、5）も含む

年 度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
売上金額	8,252,387円	6,498,224円	6,116,345円	6,247,572円	5,715,577円	3,653,677円

②障害者週間啓発キャンペーン（12月9日）

障害者週間（12月3日～9日）を契機に、障害者への理解を深めるためのキャンペーンを開催しているが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症により、セレモニーは実施せず、実行委員長が市長室で障害者福祉に関する要望書を提出した。

豊中市立文化芸術センターにて12月3日～12月9日にイエローライトアップを実施。

キャンペーン実行委員会の開催（10月21日、11月9日）：要望書の作成・啓発方法などを協議。

(5) 子育て支援ネットワーク事業

①市内の子育てサークル状況調査の実施

市内の子育てサークルに、豊中市「とよなか子育て応援団」への登録案内を実施し活動内容に関するアンケートを実施。

②わいわい子育てミーティングの実施：新型コロナウイルス感染症により中止

③イベントの開催（実行委員会に参画）「みんな集まれ わくわくランド」

＊新型コロナウイルス感染症により中止

④子育てサロン（39校区）：新型コロナウイルス感染により中止期間あり

14. 各種団体等の支援について

各種団体の事務局を豊中市社会福祉協議会に置き、活動を支援している。

(1) 豊中市献血推進協議会

献血意義の広報活動に努めたほか、市内自治会・団体の方々にも献血に参加していただく活動を行った。令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策に留意し、安全面を配慮したうえでの活動を行った。

①地域献血の実施支援

豊中市内地域団体主催献血：15 か所 献血者数：823 名

②広報啓発活動

1) 開催校区へは、広報車両にて実施校区を巡回し、広報活動を実施した。

新型コロナウイルス感染症により中止の場合、中止と代替場所の広報を行った。

2) 広報資材（ポスター・チラシ）を配布し、献血者には啓発物品（ボールペン）等を配布した。

3) 街頭啓発活動

新型コロナウイルス感染症を考慮し、事務局職員のみで広報車やプラカードでの呼びかけを実施した。

年月日	内 容	場 所	出席者数
2. 7. 19	夏の献血キャンペーン	阪急曽根駅周辺	2 名
2. 12. 24	冬の献血キャンペーン	豊中市役所第2庁舎玄関前	2 名

4) その他啓発活動

(ア) 若年層への啓発：高等学校に対する献血セミナーの実施

大阪府赤十字血液センターが献血セミナーを開催し、その際に啓発物品（3色マーカー）を配布した。

年月日	学校	対象人数
2. 10. 5	大商学園高等学校	2 年生 約 300 名
2. 10. 12	履正社高等学校	2 年生 約 150 名
2. 10. 17	梅花高等学校	2 年生 約 100 名

(イ) 高等学校献血：大商学園高等学校（令和2年10月23日）

(2) 日本赤十字社大阪府支部豊中市地区

豊中市赤十字奉仕団の育成及び市民への赤十字思想の普及に努めた。

①赤十字運動月間（令和2年5月～6月：赤十字奉仕団の協力のもと赤十字活動資金募集を実施）

令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策に留意し、安全面を配慮したうえでの活動を行った。

<令和2年度実績額> 16,557,709 円

②義援金・救援金の受付

義援金を呼びかけ、豊中市役所、庄内・新千里各出張所、豊中市社会福祉協議会等に募金箱を設置。

義援金・救援金名称	令和2年度募金額（延べ募金額）
東日本大震災義援金	198,411 円（延べ72,129,939 円）
平成28年度熊本地震災害義援金	70,665 円（延べ10,493,840 円）
平成29年7月5日からの大雨災害義援金	43,854 円（延べ224,958 円）
平成30年7月豪雨災害義援金	87,102 円（延べ2,588,645 円）
令和元年8月豪雨災害義援金	1,876 円（延べ393,269 円）
令和元年台風第15号千葉県義援金	1,294 円（延べ29,847 円）
令和元年台風第19号災害義援金	37,546 円（延べ2,264,715 円）
令和2年7月豪雨災害義援金	290,265 円
令和3年2月福島県沖地震災害義援金	14,843 円
中東人道危機救援金	0 円
バングラディッシュ南部避難民救援金	30,000 円

③災害見舞金支給

火災見舞金：支給世帯 17 世帯 85,000 円 (@5,000×17 世帯)

(3) 豊中市赤十字奉仕団

赤十字思想に基づいて活動しているボランティア組織である豊中市赤十字奉仕団連合分団・協力地域への活動支援に努めた。

令和 2 年度は新型コロナウイルス感染症により、連合分団等への研修会の開催ができなかった。

(4) 豊中地区募金会

市内地域の協力のもと共同募金運動を実施。また、豊中市内への配分申請に関する事務等を行い、福祉施設や地域活動への支援を行った。

①共同募金運動の実施（実施期間：10 月 1 日～11 月 30 日）

募金総額：11,036,413 円 *バッジ募金（1,450 個 725,000 円）に協力

②会議の開催状況

総会・委員会：共に書面審議

役員会：2 回実施予定だったが、1 回は新型コロナウイルス感染症により中止した。

③街頭募金の実施

新型コロナウイルス感染症により、規模を縮小し実施。主にポータブルマイクにて広報を実施。

また、募金者への記念品も感染症予防のため、非接触によりご自身で取ってもらう方式で配布した。

豊中地区募金会役員、市社協職員、事務局職員で実施。

日 時：10 月 1 日 10：00～11：00 曾根駅前 参加者 9 名

10 月 2 日 10：00～11：00 千里中央駅 参加者 7 名

④赤い羽根共同募金 寄付つき商品販売（別掲）

(5) 豊中市民生・児童委員協議会及び同連合会

①豊中市第 1 地区民生・児童委員協議会

民生委員児童委員数 151 名 主任児童委員数 12 名 合計 163 名（令和 3 年 3 月 31 日現在）

	開催日・内容・出席者数等
定期総会（書面審議）	決議日：6 月 8 日 決議書数：165 名
臨時総会（書面審議）	決議日：1 月 21 日 決議書数：161 名
役員会	6 回開催
企画部会	1 回開催 事業計画の検討等
主任児童委員連絡会	役員会、イカのおすし紙芝居（訪問せず紙芝居を貸出で対応）、 こんにちは赤ちゃん訪問等

※管外研修、ファミリーコンサート、各専門研究部会は新型コロナウイルス感染症により中止した。

②豊中市第2地区民生・児童委員協議会

民生委員児童委員数 134名 主任児童委員数 12名 合計 146名 (令和3年3月31日現在)

	開催日・内容・出席者数等
定期総会（書面審議）	決議日：5月25日 決議書数：146名
臨時総会（書面審議）	決議日：1月8日 決議書数：144名
正副会長会	1回開催 事業計画の検討等
役員会	6回開催
主任児童委員連絡会	役員会、こんにちは赤ちゃん訪問等

※手作り教室、ファミリーコンサート、各専門研究部会は新型コロナウイルス感染症により中止した。

③豊中市第3地区民生・児童委員協議会

民生委員児童委員数 144名 主任児童委員数 11名 合計 155名 (令和3年3月31日現在)

	開催日・内容・出席者数等
定期総会（書面審議）	決議日：6月4日 決議書数：155名
臨時総会（書面審議）	決議日：1月12日 決議書数：154名
三役会	1回開催 事業計画の検討等
役員会	6回開催
主任児童委員連絡会	役員会、こんにちは赤ちゃん訪問等

※マタニティ&ファミリーコンサート、各専門研究部会は新型コロナウイルス感染症により中止した。

④豊中市第4地区民生・児童委員協議会

民生委員児童委員数 88名 主任児童委員数 6名 合計 94名 (令和3年3月31日現在)

	開催日・内容・出席者数等
定期総会（書面審議）	決議日：6月5日 決議書数：90名
臨時総会（書面審議）	決議日：1月12日 決議書数：88名
三役会	1回開催 事業計画の検討等
役員会	6回開催
主任児童委員連絡会	役員会、情報交換会、こんにちは赤ちゃん訪問等

※各専門研究部会は新型コロナウイルス感染症により中止した。

⑤豊中市民生・児童委員協議会連合会

	開催日・内容・出席者数等
定期総会（書面審議）	決議日：5月22日 決議書数：57名
理事会	4回開催
広報部会	民児協とよなか（第84・85号）発行、WEB会議方式の研修等
主任児童委員連絡会	研修会（WEB会議方式を含む）等
第9回豊中市民生委員・児童委員大会	大会は中止、12月1日に市長表彰式を代表受領者のみで実施

※日帰り研修会、全体研修会は新型コロナウイルス感染症により中止した。

◎新型コロナウイルス感染症により様々な事業が中止・変更を余儀なくされる中、市内の民生・児童委員、主任児童委員に対し、活動状況アンケートを実施した。

(6) 豊中市社会福祉施設連絡会

豊中市内で社会福祉施設を経営する社会福祉法人等が相互に連携し、それぞれの機能を生かした事業を協働で展開することにより、施設利用者のサービス向上、施設経営と管理運営の充実を図るとともに、社会貢献活動等の新たな役割を果たしていくことを目的に設立。

人権研修会や人材育成研修、福祉教育事業を実施。

加入法人：47 法人 内訳（領域：高齢 15 法人、障害 13 法人、保育・児童 19 法人）

(7) SC豊中（豊中市老人クラブ連合会）

仲間づくりを通じて、生きがいと健康づくりを豊かにする活動を行うとともに、その知識や経験を活かして、地域の諸団体と共同し、地域を豊かにする社会活動に取り組んでいる。

現在 132 の単位老人クラブ、約 7,000 人の会員で組織されている。

【令和 2 年度の SC 豊中の主な活動】

- ①緊急事態宣言下における各単位クラブの活動状況アンケートを実施。
- ②緊急事態宣言後の各単位クラブ活動再開に向け、SC 豊中版の感染症対策マニュアルを作成し、ブロック会議等で周知すると共に、SC 豊中ホームページに掲載。
- ③市社協が実施する災害被災地へのタオル寄付・食材支援寄付プロジェクトに協力。
- ④豊中市が実施するふるさと納税・とよなか新型コロナウイルス対策基金に協力。
- ⑤単位クラブ会員宅での未使用・未開封のマスクを募集し市社協に寄付。
- ⑥SC 大阪が作成する冊子「コロナに負けない老人クラブ活動事例集」に記事作成に協力。
- ⑦高齢者文化祭における会場展示を中止し、展示作品の写真を掲載した「作品集」600 冊を作成し、作品提供者・関係機関に配布。
- ⑧とよなか市民環境展 2020 に感染症対策に留意しながらパネル展示出展を実施。
- ⑨WEB 会議方式で新年賀会を開催し、市長と新年挨拶をするとともに、SC 豊中活動の意見交換を実施。
- ⑩老人クラブ大会を中止とする代わりに「令和 2 年度 SC 豊中表彰式」を企画したが、外出自粛要請により中止となり、表彰対象者に賞状・記念品を送付。
- ⑪外出自粛要請に対応する為、WEB 会議の環境整備を進め、一部の会議は WEB 会議方式で開催。

（総務企画部会・趣味部会等）

15. 各種団体・関係機関との連携等について

各種審議会や委員会等に参画することで、関係機関や各種団体との連絡調整を積極的に行うとともに、ボランティア活動、地域福祉活動に取り組む団体等に対する後援、共催等を通じて、福祉のネットワークづくりや地域福祉の振興に努めた。

(1) 各種審議会・委員会等への参画状況

- ＜豊中市社会福祉審議会・民生委員審査専門分科会・児童福祉専門分科会＞
- ＜豊中市健康福祉審議会＞
- ＜豊中市保健医療審議会＞
- ＜豊中市学校教育審議会＞
- ＜豊中市子ども審議会＞
- ＜豊中市介護給付費等支給審査会＞
- ＜豊中市障害福祉センター運営検討部会＞
- ＜豊中市介護保険事業運営委員会・地域包括支援センター運営協議会・生活支援サービス部会・地域密着型サービス運営検討部会＞
- ＜豊中市民健康づくり協議会＞
- ＜豊中市国民健康保険運営協議会＞
- ＜豊中市青少年健全育成協議会＞
- ＜豊中市国民保護協議会＞
- ＜豊中市保護司候補者検討協議会＞
- ＜豊中市障害者自立支援協議会＞
- ＜豊中市明るい選挙推進協議会＞
- ＜豊中市安全なまちづくり推進協議会＞
- ＜豊中市すこやかプラザ運営協議会＞
- ＜豊中企業人権啓発推進員協議会＞
- ＜豊中市子ども読書活動連絡会＞
- ＜大阪府社会福祉施設人権活動推進協議会＞
- ＜池田公共職業安定所地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会＞
- ＜豊中市民生委員推薦会＞
- ＜豊中市地域包括ケアシステム推進総合会議＞
- ＜豊中市DV防止ネットワーク会議・実務担当者会議＞
- ＜豊中市子どもを守る地域ネットワーク＞
- ＜豊中市子ども施策推進連絡会議・実務担当者会議＞
- ＜豊中市子ども・若者支援協議会＞
- ＜豊中市子どもの相談支援ネットワーク会議＞
- ＜豊中まつり 2020 推進会・実行委員会＞
- ＜健康づくり計画推進会議・実務担当者会議＞
- ＜豊中市自殺対策ネットワーク会議＞
- ＜豊中市くらし再建パーソナルサポート事業連絡会議＞
- ＜安否確認実施機関関係部局会議＞

- <市立青少年自然の家「わっぱる」管理運営検討会議>
- <豊中市食育推進計画連絡会議・実務担当者会議>
- <豊中市地域就労支援事業推進会議>
- <多重債務問題連絡会・実務担当者会議>
- <豊中市情報公開・個人情報保護運営委員会>
- <とよなか市民環境会議>
- <豊中市社会を明るくする運動豊中地区実施委員会>
- <豊中市生涯現役促進地域連携事業推進協議会>
- <豊中市障害者差別解消支援地域協議会>
- <豊中市地域福祉推進連携協議会>
- <豊中市消費者教育推進計画連絡会議・実務担当者会議>
- <豊中市社会福祉法人地域貢献活動推進地域協議会>
- <豊中市メンタルヘルス対策推進会議ネットワーク会議>
- <豊中市居住支援協議会>
- <(仮称)南部コラボセンター基本構想推進会議>
- <大阪府北摂ブロック福祉有償運送運営協議会>
- <豊中市若者自立支援計画中間見直し・評価指標検討部会>

(2) 後援について

事業名	団体名
第 48 回豊中市高齢者文化祭	豊中市老人クラブ連合会
令和 2 年度(2020 年度) 「人権教育をすすめる市民の集い」	豊中市人権教育推進委員協議会
大阪府北部コミュニティカレッジ 年度制講座事業(9 期生)	NPO 法人大阪府北部コミュニティカレッジ
1 年制講座「人生 100 年を楽しく学ぶ科」	NPO 法人とよなか市民カレッジ
OKV キッズモール体験事業	NPO 法人大阪府北部コミュニティカレッジ
OKV キッズベンチャー体験事業	NPO 法人大阪府北部コミュニティカレッジ

16. 災害支援の取り組みについて

(1) 東日本大震災復興支援関連

- ①豊中・大槌・陸前高田との WEB 会議方式による交流会の実施（別掲）
- ②豊中市内の避難者への支援
 - 1) 避難者のネットワーク作り：避難情報の提供依頼による避難者同士のつながり作り
 - 2) 避難者への情報提供：被災地からの情報紙・定期便・イベント案内等の送付
 - 3) 避難者の個別支援（生活相談 など）
- ③大阪府下避難者支援団体等連絡協議会「ホッとネットおおさか」の定例会への参加
東日本大震災や東京電力福島第一原発事故を受けて、大阪府内で避難生活を送る方々を支援する民間の 51 団体が設立し、市社協も加盟。
民間・社協・弁護士会などが連携して情報共有し、自治体とも連携してサポートを推進。
- ④3. 11 復興支援イベント「支援のつどい」
新型コロナウイルス感染症により規模を縮小して実施し、被災地物産展も併せて実施した。
- ⑤10 周年活動まとめ冊子の発行（1, 000 冊）

(2) 令和 2 年 7 月豪雨災害への支援

令和 2 年 7 月の豪雨により九州を中心に甚大な被害をもたらした。
市社協では下記のとおり支援活動を実施した。

- ①街頭募金活動：令和 2 年 7 月 25 日に岡町商店街にて、災害活動支援金の街頭募金を実施。
協力：岡町まちづくり協議会（募金額：22, 713 円）
- ②募金箱設置
ボランティアセンター・福祉の店「なかま」・地域福祉活動支援センター・びーの×マルシェに募金箱を設置（募金額：14, 755 円）
- ③豊中市社会福祉協議会窓口での寄付受付（募金額：142, 200 円）
※上記の募金の送金先：中央共同募金会「令和 2 年 7 月 3 日からの大雨による災害に伴うボランティア・NPO 活動サポート基金」
- ④支援物資の送付
 - 1) タオル・雑巾・土嚢袋・衣類の寄贈（令和 2 年 7 月 6 日～31 日に実施）

集まったタオル・雑巾枚数	約 8, 642 枚
協力団体	校区福祉委員会、民生・児童委員会、老人クラブ、個人、職員等
送付先および送付物	3 県 6 か所の災害ボランティアセンター
送付数	雑巾・タオル 4, 670 枚、土嚢袋 650 枚、新品下着類 40 枚 ※残りの雑巾・タオルは災害用備蓄倉庫に保管

(3) 令和 3 年 2 月福島県沖地震への支援

令和 3 年 2 月の福島県沖地震に対し、市社協では募金箱をを設置し、義援金の受付を行った。

- ①募金箱設置
ボランティアセンター・福祉の店「なかま」、地域福祉活動支援センター・びーの×マルシェに募金箱を設置（募金額：924 円）
※上記の募金の送金先：日本赤十字社豊中市地区を通じて日本赤十字社福島県支部へ送金

17. その他 市受託事業について

(1) 安心生活創造事業

① 抜け漏れのない実態把握事業（ひとり暮らし高齢者アンケート調査）

調査目的	「くらしささえあい事業」の対象者の把握や、困りごとがある人々を様々な福祉施策に結び付けていくことができるように調査することを目的とする
調査対象	令和2年10月1日現在、住民基本台帳において75歳で在宅生活をされているひとり暮らしの方（※介護保険の認定を受けている方は除く）
調査方法	市・市社会福祉協議会・学識経験者で協議し作成した調査票を、ひとり暮らしの高齢者宅へ郵送し、返送いただく方式
調査期間	令和2年12月初旬～令和3年1月22日
対象者数	886名

② とよなか安心キットの配布

配布目的	ひとり暮らし高齢者の安全・安心を確保し、市へのひとり暮らし登録を推進するため、平成23年度より緊急時の連絡先を記入した救急医療情報キットを配布し、見守り体制を強化する
配布対象	市のひとり暮らし高齢者登録をしている65歳以上のひとり暮らし高齢者
配布方法	対象者宅へ民生・児童委員が届ける方式
配布本数	257本

③ 社会参加支援事業（豊中びーの×びーのプロジェクト）

「社会参加してみたいがどうすればいいのかわからない」「なかなか仕事が続かない」などこれまで一歩が踏み出しにくかった発達障害者等（診断のない人やいわゆる「引きこもりがちな人」も含む）を対象に、昼間の居場所づくり、さらに社会関係づくりなどをめざし、さまざまなプログラムを実施し、オーダーメイド型の支援を行った。また、就労支援として、プログラム参加者には1コマ500円（就労体験は700円）の活動費を支払った。

1) 登録者・プログラム（ミーティング含む）参加状況（参考：新規登録8名 累計登録者124名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
メンバー 実登録者数	84	85	85	85	86	86	89	90	90	91	91	92	
プログラム延べ参加人数													合計
居場所	73	100	105	117	52	110	87	77	102	91	96	110	1,120
仕事請負	24	5	27	14	47	14	22	22	23	28	25	37	285
就労体験	45	45	52	55	49	55	63	55	52	52	33	48	595

2) 活動内容 新型コロナウイルス感染症により中止のプログラムあり

活動項目	内 容
園芸プログラム	東豊中地域活動支援センター4階の庭園及び、利倉の畑で実施 ボランティアの協力で、なす、ゴーヤ、ミニトマト、さつまいも、大根、人参 小松菜、ジャガイモ、ネギ、玉ねぎ、きゅうり、ししとうなどを栽培
手作りプログラム	スイーツストラップ、エコクラフトによるカゴ、華バッチ、絵はがき 羊毛ストラップ、UV レジンアクセサリ、ボランちゃんグッズ、一筆箋 ミニ便箋、バラマグネットなどの作成
パソコンプログラム	サポーターの協力により、メンバーの希望に合わせて実施 タッチタイピング、チラシ作り、表計算、市販テキストによるステップアップ ホームページ作成、活動アルバム作りなど
カフェプログラム	毎月第1水曜日以外の水曜日に東豊中校区社会福祉委員会主催のカフェ 「ゆう♡ゆう」や庄本、高川、野田ランチ地域福祉活動支援センターでの カフェの手伝い（各センター月1回） *新型コロナウイルス感染症により中止
販売プログラム	園芸プログラムや手作りプログラムで作成した商品を販売 地域の夏祭りやイベントにおいて販売 依頼に応じた商品の作成、販売
スポーツレクリエーション	月1回、障害福祉センターひまわり体育館で実施
音楽プログラム	毎日のプログラムの終わりに合唱を練習
就労体験プログラム	夕刊配達：毎月曜日～金曜日に実施⇒岡上の町101軒を配布 買い物支援：小売市場連合会の出前市場に参加、販売に協力 *新型コロナウイルス感染症により中止 商店街のイベントに参加 草引き：府営桜塚住宅での草引き、団地自治会の依頼により草引きを実施
仕事請負	チラシ配布（稲荷神社朝市、新聞店、福祉施設広報紙、くらしかん等イベント、 校区福祉委員会、公民分館広報紙）
その他の活動	社会貢献活動：週1回、センターの近辺を清掃 （厨房を活用して年2回クッキングを実施） 2週間に1回メンバーミーティングを実施 野球交流試合：障害者福祉作業所のみなさんとスポーツを通じて交流 *新型コロナウイルス感染症により中止 びーのニュースを2か月に1回発行し、情報提供・交流を行う OB会の開催：就職したメンバー同士の交流を目的に月1回開催 メダカプロジェクト：コロナ禍の癒しとしてメダカを販売 生活困窮者支援の一環として、お米の袋詰作業を実施

*室内プログラムは新型コロナウイルス感染症対策により人数制限して実施した

3) 豊中びーの×びーのプロジェクト運営委員会

年月日	出席者数	内 容
2.11.2	10名	① 令和元年度豊中びーの×びーのプロジェクト、びーの×マルシェ事業報告・決算について ② 令和2年度事業計画・予算について ③ 意見交換

(2) 健康づくりグループ支援事業（健康ステップアップ倶楽部）

生活保護受給者で稼働年齢層のうち、就労不能でかつ症状の軽い方を対象に、外出頻度を上げ、日常生活のリズムを整える目的で、東豊中地域福祉活動支援センターにおいて日中生活の場を提供する。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
メンバー 実登録者数	17	16	16	16	15	16	16	16	16	16	17	18	実登録者計 18名
プログラム 延べ参加人数	34	38	43	28	30	31	27	26	25	21	24	33	360名

累計登録者数：41名

実施プログラム：園芸・手作り・パソコン・ウォーキング・クッキングなど

(プログラムの前後に、血圧・体重測定、カルテ記入を実施)

(3) 老人憩の家の管理運営

高齢者のレクリエーション、交流、教養の向上及び社会参加の場として設置された東豊中老人憩の家、庄本老人憩の家の管理運営を実施。

①東豊中老人憩の家

	総 数		団体利用 (回数)					入浴 (人数)	
	会合数	利用者人数	教養講座	健 康	レクリエーション	地域活動	その他	男 性	女 性
4月	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5月	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6月	62	702	7	11	9	5	1	15	29
7月	61	738	7	10	6	3	0	27	45
8月	51	610	6	10	3	3	0	25	39
9月	63	672	8	9	4	4	1	26	38
10月	62	746	9	9	4	3	0	36	43
11月	63	681	10	9	4	4	0	36	32
12月	59	609	7	8	5	0	0	30	42
1月	50	502	7	7	4	0	0	8	23
2月	46	496	6	9	2	1	0	—	—
3月	72	787	7	9	3	5	0	24	43
合計	589	6,543	74	91	44	28	2	227	334

※2.4.1～2.5.31 空調工事と緊急事態宣言のため休館。

3.1.14～3.3.7 緊急事態宣言のため入浴中止。

3密対策として、ホール、浴室ともに定員を設定し対応。

②庄本老人憩の家

	総 数		団体利用 (回数)				入浴 (人数)	
	会合数	利用者人数	教養講座	健 康	レクリエーション	地域活動	男 性	女 性
4月	—	—	—	—	—	—	—	—
5月	—	—	—	—	—	—	—	—
6月	13	281	0	0	0	0	74	99
7月	15	371	0	0	0	0	144	180
8月	12	369	0	0	0	0	131	180
9月	12	387	0	0	0	0	135	192
10月	13	407	0	0	0	0	122	145
11月	16	407	0	4	0	0	120	142
12月	20	445	0	8	0	0	119	155
1月	6	233	0	6	0	0	38	51
2月	6	268	0	6	0	0	—	—
3月	20	429	0	9	0	0	85	121
合計	133	3,597	0	33	0	0	968	1,265

※2.3.3～2.5.31 緊急事態宣言のため休館。

2.6.1～ マッサージ・ヘルストロンを再開。

2.6.29～ 入浴再開。

2.11.17～ 卓球再開。

3.1.14～3.3.7 緊急事態宣言のため入浴中止。

【参考】事務局について

令和3年3月31日現在

令和2年度事務局職員数				
常務理事	事務局長	常勤職員	非常勤職員	合計
1名	1名（兼務）	55名	137名	193名

令和2年度 豊中市社会福祉協議会事務局組織図

